（昭和三年十一月二十日第三種郵便物認可）
第六千二百三十三號 (一)　新京日日新聞（日曜日）　康德七年（昭和十五年）五月五日

新京日日新聞
夕刊 五月四日

發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠　編輯人 和波然　印刷人 水越内之介

適地主義に基き更に一省增設か
國勢の伸張に即應

政府は昨年六月北邊振興政策遂行上の據點省として東安、北安兩省を新設、行政區劃の調整を行つたが時局の要請に基く產業經濟諸統制政策の强化並に交通治安行政の複雜化、人口の增加等により現行行政區劃を以てしては到底諸政策の圓滑なる運營と民生振興政策の徹底は期せられず、殊に奉天省の如く歷史的古さを有する既成省下にあつては同一行政區劃內にあつても自然發生的に財政、交通、經濟、產業等の各ブロック的地區を形成してゐる關係上劃一的な中央施策並に省政の運營は現狀に即せざるものとなるに至つた、政府も茲に於て豫てより現行省行政區劃の調整につき愼重審議を重ねつつあつたが、此程大體成案を得たので、愈よ近く一省を新設し全國十九省の行政區劃に分つこととなる模樣である、而して來る六日より開催される奉天省下縣長、副縣長會議に於ても當然現行行政區劃の調整問題がとりあげられるものと見られるが、兎も角政府が各方面の要望に應へ國勢の伸張に即應して行政區劃の再檢討に乘り出した事は今後の適地主義による政治の完遂上多大の寄與を齎すものとして期待されてゐる

渭水對岸を猛擊
今拂曉期し新行動

【隨縣四日發國通】隨縣々城に集結待機しつゝあつたわが部隊は三日夜半突如新行動を起し同縣城東方を流れる水清き渭水を一擧に渡河對岸の廣漠たる高原地帶一帶の堅固な陣地に據れる第百二十三、百七十四、百二十五、百二十七、八十九、百二十二各師等第五戰區の主力二十萬の大軍に對し猛擊を開始、第二次襄東作戰ともいふべき大殲滅戰の火蓋を切つて落した、即ち第一線部隊たる岳田、伊藤兩部隊は飯村、木原、守屋の各部隊と協力、暗黑の夜闇を衝き不意を打たれ狼狽する孫震麾下の百二十三師を蹂躙、四日拂曉浪河店（隨縣南方八キロ）を占領すれば高木、荒金、江口、足達等の各部隊も先發部隊におとらじと健脚ぶりを發揮、四日拂曉王三爺灣（隨縣南方八キロ）を占領、一方浙河及び年家灣（浙河南方六キロ）より渭水を渡河した藤崎部隊の精銳も同拂曉卓家灣を占領、凸凹激しき起伏地帶をものともせず敵根據地の眞只中に突入、殷々たる彼我の砲聲は山野を震撼してもの凄いばかりである

迷夢の覺醒へ
敵動搖分子に大鐵槌

【〇〇基地四日發國通】國民政府の改組、還都以來重慶政權部內の抗戰、和平兩派の軋轢は愈よ激化しつゝあるがこの空氣は第一線部隊にも反映抗戰懷疑の思想瀰漫し甚しい動搖に見舞はれてゐるが、武漢攻略戰に引續く間斷なき討伐戰により滿身創イの武漢地區の敵第一線には特にこの傾向著しきものがある

今次のわが新作戰開始に先立つても敵側に種々風說が喧傳されて大動搖を來たし逃亡歸順者續出し高級指揮者すら風聲鶴淚に怯え無意味なる配備變更をなし、徒らな奔命に疲れるの醜態を演じてゐる

情報によれば蔣介石はかゝる動搖を防止し士氣弛緩を挽回せんとして三月下旬宋美齡を始め軍事委員會の將領を第五、第九兩戰區に派遣、將兵を慰撫激勵せしめるとゝもに從來後方に位置してゐた高級司令部に對し第一線近く前進位置するやう命令、今次作戰はかゝる敵第一線の動搖分子に迷夢覺醒の鐵槌を加へるとゝもに敵の四川省防衞の生命線たる第五戰區を徹底的に粉碎して重慶打倒のわが不屈の決意を闡明せんとするものであり國民政府改組還都後の新たなる段階を飾るに相應しいものである

中小工場移駐
積極的助成方針確立

日本中小工場の滿洲移駐については康德六年度分として既に馬場機械工業所以下十九工場の移駐を決定これに對する資材割當、土地割當等の具體的決定を見、七月頃迄に移駐を完了するがこれに引續き本年度分移駐につき商工省妹川振興部長の渡滿を見日滿間に折衝の結果大體四十工場程度の移駐を見ることになつたが、康德六年度分移駐應募申出が百二十八工場に達してゐる狀態から見て本年度も移駐申出は豫定數量を遙かに凌駕するものとみられてゐる

滿洲側としては犧牲工場の救濟として移駐せしめるものではなく生產工場の一翼として積極的に招致せんとするものであり移動家族生活費等にも考慮を拂ひ、積極的助成方針を確立してゐる、しかして政府は本年度移駐工場豫定數決定とともに移駐申出工場より康德七年度分として移駐せしむべき工場の經營狀態及び職工數、設備等に關し各工場別の具體的內容調查のため本月末產業部鳥谷機械工業科長以下農機具その他關係者が渡日、商工省側及び移駐工場經營者と折衝を開始することになつた

抗戰經濟に恐慌
法幣崩落 必死の對策も水泡

【香港三日發國通】上海における法幣安定資金銀行の四片八分の一支持中止に伴ひ法幣相場はまたまた崩落を來し、香港の重慶系各銀行當局は法幣の信用維持のため必死の努力を拂ひ新水準においては一般商業銀行で安定資金の支持なくともこれを實施する旨聲明したが、一般に今次の法幣安定資金の支持中止は昨夏のそれより深刻な影響を與へ、法幣低落に伴ひ重慶治下の經濟機構に非常な混亂が起り延いて全般的恐慌にまで發展するのではないかと觀測され成行は注目されてゐる、即ち香港消息通の觀測を綜合すれば左の如し

一、重慶治下から上海方面への法幣移動を統制し上海における法幣の量を制限しもつて安定資金の援助によつて法幣相場の維持を圖らんとする重慶政權の通貨政策は今次の安定資金の支持中止により根本から破壞された

二、法幣低落の結果重慶治下の物價は重慶當局の物價騰貴抑制策を尻目に極度に昂騰すべく、この結果法幣發行額も增大を來し惡性インフレを促進すると共に資金の海外逃避が增加するものと考へられる

三、今後の法幣安定策としてはたゞ外國の援助に基く外ないが枯渴に瀕する安定資金に更に活動を期待することは不可能であり、また米國からの援助も多くは期待し難い、從つて法幣の前途は極めて暗澹たるものといはねばならぬ

今後重慶政權がこの崩壞せる通貨をもつて抗戰經濟を如何に維持するかは極めて注目すべきところである

市井談義
嬉しい市花
待望のライラック街

市の公園科では丁香即ちライラックの花を、新京市花として大いに繁殖を圖るといふ。近來稀に聞く嬉しいニュースである▼花の少ない新京に於て、このライラック程此の地の風土に適應して樹種が強く、そして優に美しい花を附ける木は外にはない▼五月半ばを過ぎる頃より一齊に開く薄紫の香り高いその花は、ライラックの名と共に南歐の俤を偲ばしめる。從つて之を公園などで見た者は、大ていは輸入植物だと早合點する▼ところがこの木は古くから滿洲至る所にあつて、新京でも百年くらゐの古木は珍らしくない。なほ山に行くと野生も澤山見られる▼灌木ではあるが、木振りは頗る趣があつて、特に古木になると隨分大きく見事である▼舊市公署の院庭にあつたもの、中銀クラブの前庭にあるもの、最近何處からか市公署の構內に移植されたものなど、いづれも名木と言つて差支へない程立派な老木である▼冬の間群立せるその木振りには、枯淡な東洋的雅趣といつたやうなものが見られるが▼それが五月ハート形の密生せる葉を附け、薄紫の小さい上向きの鈴形の花が梢一杯咲き誇るに至つて、俄然南歐的情緒を漂はす▼全くこの木ほど、冬と春とで趣の變る木は珍らしい▼花は薄紫が主調になつてゐるが、白味の淡紅を帶びたもの、白味の勝つたものもある。老木の枝に咲き亂れてゐるのもいいが、低い若木に驚く程澤山の花を附けてゐるのも美しい▼花に惠まれぬ新京にこんな美しい花の咲く木が昔からあるといふことは、全く天より國都への贈物である▼特に有難いことは、この木が非常に強くてどんな惡い環境にでも、見事に成長することである。街並の僅かばかりの空地にさへ立派に育つてゐるのを往々見かける▼新京にはこんなに地味に適した綺麗な花の木があるのに、何故公園などでもッと澤山植ゑないのかと、市井子は以前から考へてゐた▼僅かに新京市花として採用する花はこれ以外にない。之をウンと繁殖させたら、國都の初夏は更に美しいものとなるであらう▼大同廣場もこの花を以て埋めるといゝ。公園にもライラックのみの花壇を設けるといゝ。大連がアカシヤの街として知られてゐるやうに、新京がライラック即ち丁香の街となる日を想見して、市井子は今から樂しみにしてゐる。

興亞の生命線
五

本社特派員 杉山正三郎

亞細亞を征服し長驅歐洲の天地迄も震撼せしめた一世の梟雄ヂンギスカンの血を享けつぐ遊牧の民バルガ、ソロン、ブリヤート、ダホール、オロチヨン、オルートの國內蒙古諸族は滿洲建國と共に再び民族自決の血に燃えて起ち上つた、赤色外蒙と境を接し日滿生命線防衞の重大任務を擔當するに至つたこれ等蒙民は然し未だ原始の域を脫せぬ遊牧生活の民だ、素朴で、短氣で純な彼等は精神的直感に於て直ちに日本人に理解される或るものを持ち、その經濟生活は滿人との接觸に依り漸步發展の課程を辿つてゐる、同じ蒙古族でも役人としては智力の最も勝れたダホールが、軍隊には勇敢なブリヤートが、遊牧にはバルガ族が各々その種族別に依つて異なつた部門を擔當してゐる如く地域的にも立場と存在を明らかにしてゐる、興安北省即ちホロンバイルの蒙古族はその殆んど全部が原始的遊牧に依つて生計をたて、朔北の原野を數千年來變らざるロマンチックな姿でヂンギスカンの夢を追ひ乍ら移動して居り、あまねき王道の惠光の下に平和な生活を續けてゐる、だが、滿洲里を境に北方は赤露に、南方は外蒙に接する北省蒙民は地理的に防共の重大使命を自覺せねばならなくなつた、日系の指導のもとに、彼等の優秀なる素質の一つは永い眠よりさめた、かつてのヴイ外蒙との紛爭事件に、最近は又ノモンハン事件に於て日本軍と共力し勇敢無比な活躍振りをみせてくれた精銳興亞軍のたくましい姿がそれだ、蒙古民族は直感的にある一つのものに目ざめた、更に次のものに目覺めねばならぬ

遊牧より定着へ
蒙古民族の大團結

それは日滿の新文化を知り、これを吸收し、原始經濟生活を淸算して新經濟生活を建設して行くことであらねばならぬ、しかもこの新經濟生活の建設は遊牧より定着への約束を果さねばならない、この傾向は農業に適しない準沙漠地帶たるホロンバイルには發見されなかつたが滿蒙民接觸の地興安東省に於てはつきりみることが出來た、數千年來の放牧の傳統を勇敢にもかなぐり捨て、大地に根を下した蒙民の現實の姿こそはやがて來るべき蒙古民族大同團結に力强い示唆を與へるものであり、その基礎ともなるべきものである、興安東省の蒙古族は滿漢族の九萬餘に對し、二萬足らずといはれてゐる、興安嶺を越えて遊牧して來た蒙古人等は早くからこの地に生活を營んでゐる滿漢系移民の農業に親んでゐたそれが滿洲建國以來蒙古民族更生問題が熱心に論議されるに至り、先覺的日系に依り遊牧より定着へといふスローガンが蒙民生活更生の絕對的命題としてとりあげられ、最近に至り愈よ本格的にこれが實施をみるに至つたのである、省公署ではこれ等蒙民の營農指導には積極的獎勵方針をとり、現在喜札嘎爾旗に二ケ村百五十名、布特哈旗七ケ村一千名の蒙古人を集めその他莫力達瓦旗には相當の自由移民もあり定着は既に相當な實績をあげてゐる、省公署では一戶當り三百圓の定着資金を融通し、彼等が一人前の民として生計を確立し得るに至る迄いろ〳〵と面倒をみてゐる、喜札嘎爾旗では數名の日系指導者を入れ、寢食を共にして世話したところ非常に好成績を收めたといふことであつた

極端な經濟思想を持つ滿系と對比するならば金錢の價値計算をも知らぬ蒙古人の經濟思想は餘りにも幼稚だ滿農の中に定着資金だけを與へてほうり出すことはあたかも幼兒を荒波の中に投ずる如く危險なことである經濟の荒波の中で一人泳ぎの出來る迄指導し、大地に根が生えて多少の風に堪へ得る迄水をかけて育成してやらねばならぬ、蒙古人に關する限り飽迄指導が主であつて資金は從であらねばならない、つまり、百圓の資金を融通してやるだけでなく、百圓の金で農具と種子とを買つてやり、更に出來た生產物を賣つてやり徐徐に彼等の經濟思想を培養發達せしめて行かねばならぬのである、日本の發達せる集約農法は漸次開拓團から滿蒙に浸透して行けば滿農はその接觸に依つて蒙古人を定着せしめて行く、これは滿漢人と蒙古人の接觸する全地域にみられる現象だ、蒙古人が向上發展する爲に絕對に必要な定着が既にして可能なるをわれ〳〵は知ることが出來た、この定着が更に大規模に具體的な國策としてとりあげられることを蒙古を知り蒙古人を愛する人々の一樣に熱烈に希求してゐるのではなからうか、定着に依り經濟觀念を植ゑつけられ、日本の指導に依り、文化を知つた內蒙古人がやがて數年後、或は數十年、數百年後、民族自決と同胞愛の大乘的見地より、一丸となつてぶつかつて行かねばならぬところがある、それは多年赤露の壓制に呻吟してゐる赤色外蒙古だ、武力は國境で爭ふが、文化は國境を音もなく越えて流れる

地中海に新戰場
バルカンより獨を脅威か

【ベルリン二日發國通】チエンバレン首相の演說に對しドイツ官邊では北歐作戰に失敗した英國は今後は鋒先を轉じて地中海に戰場を擴大せんとの陰謀を進め以てバルカンよりドイツの背後を脅威せんとしてゐるものと觀測して成行を注目してゐる、一般に英國が自國商船のアフリカ迂廻を決意したこと、エジプトがある種の軍事防衞措置を講じたとの報道等よりして地中海における英伊の關係が相當に緊迫してゐることは爭はれず、今回又英國艦隊の地中海增遣がイタリー海軍のドデカネーズ諸島集結と時を同じくして行はれたことはイタリーの積極行動を誘發する危險が頗る多いとの印象を與へてゐる

英佛兩國艦隊
アレキサンドリア着

【アレキサンドリア三日發國通】英佛兩國艦隊は三日堂々アレキサンドリアに入港した、艦隊入港と共に沿岸防備砲並びに高射砲陣は一齊に非常配備につき一方軍人警官の休暇は取消されナイル河のデルタ地帶から西部國境に至る沙漠地帶にまでエジプト監視隊が哨戒線を張り又エジプト全域に亙る燈火管制が布かれ戰時色が橫溢してゐる

諸政府北部移轉

【ストックホルム二日發國通】當地ノルウエー側代辯者の言によればノルウエー元首ハーコン七世王室並にニガールドスヴオルド首相及び政府諸機關はドイツ軍の急進擊に遇ひ二日アンダルスネス北方のモルビオを出發し某方面に向つた、移轉先は不明だが恐らく北部ノルウエーの何處かと見られてゐる

ゴータ太公
十八日國都入

紀元二千六百年慶祝を兼ねて戰火の祖國の姿を正しく傳へるためドイツ赤十字總裁ゴータ太公はシベリヤ經由はるばる興亞の聖業に奮鬪してゐる諸國を訪ね東京大阪における交驩を最後に日本に別れをつげ來る十八日午前十一時四十二分着のぞみで國都入りするが十九日は張國務總理その他關係各方面を歷訪交驩のうへ廿日午後五時卅分あじあで戰雲下の祖國へ急ぐ旨四日ドイツ公使館から滿赤に通知があつた

土建協會改組
五部制で會長新設

土建統制法施行を目睫に控へ、必然的に改組される土建協會では改組後における同協會機構につき關係方面とも協議、銳意研究を進めた結果大體左の如き案を得るに至つた、同改組案によれば、協會構成要素が既成の組業者を以て組織せられる關係上、特に理事機構の統制下に活動する理事長以下の協會機構の他に同協會員個々についての綜合的監督を强化し、業務の圓滑なる遂行を圖ることゝなつた

即ち新土建協會機構は會長の下に理事長、副理事長、理事を置き、これが諮問機關として顧問、相談役を常置、本社機構は總務、工務、勞務、資材經理の五部十三課制とし、地方機構は分會、支部、出張所を地區の廣狹業務の多寡、その他の狀況に應じ設置する豫定である、構成會員に就ては認可制度となつた[illegible]

中銀金融懇談會

中銀では四[illegible]本行會議室[illegible]懇談會を開[illegible]

呂產業部大臣

呂產業部大[illegible]東京にて開[illegible]濟懇談會に[illegible]出席のため[illegible]東京へ向ふ[illegible]

人事往來

[illegible]

その日

[illegible]

神武天皇御聖跡 更に四ヶ所を追加

【東京發國通】紀元二千六百年奉祝會の委囑により文部省で施行中の神武天皇聖跡調査は既に去る二月七日四月一日の二回に亘り御聖跡八件を決定したが今回更に新聖跡四件を決定、三日奉祝會に回付した、今回の聖跡は候補地が多數あり、地元でも論議された地點だけに文部省ではその選定について極めて愼重を極めた

新御聖跡次の如し

▽埃宮多祁理宮傳說地＝所在地廣島縣安藝郡府中村(地點地域)繪社址大字聖宮(縣社多家神社境內)字上宮ノ町及び松崎八幡跡、八幡山字松崎に亘る地域(御治蹟)埃宮は日本書紀によれば神武天皇御東征の際甲寅(御即位前七年)十二月安藝國に至り給ひて在した行宮である、御治蹟は阿岐國の多祁理宮に長年在すとあるが、これは珍しく同一の行宮であらうと考へる

▽高嶋宮傳說地＝所在地岡山縣兒島郡甲浦村(地點)大字宮浦字高嶋(御治蹟)高嶋宮は日本書紀によれば神武天皇の御東征の際甲卯(御即位前六年)春三月吉備國に入り給うた砌り營まれたる行宮で三年の間在はして艦と兵舍を整へ給うたのである古事記には吉備の高嶋宮に八年在はすとあり

▽鵄邑傳說地＝所在地奈良縣生駒郡(地點地域)北倭村及び富雄村に至る地方(御治蹟)鵄ノ邑は日本書紀によれば神武天皇が戊午(御即位前三年)十二月皇軍を率ゐて長髓彥の軍を御討伐なされたところであつて金色の鵄が飛んで來て天皇の御弓弭にとまつたため虜軍はその光りに目が眩んで戰ふことが出來なかつたのでその名を得たものである

▽鳥見山中靈時宮傳說地＝所在地奈良縣磯城郡城島村、櫻井町(地點地域)城島村及び櫻井町に跨る鳥見山、中靈時宮は日本書紀によれば神武天皇が御鴻業を遂げさせられた後の四年二月皇祖天神をお祀りになつて御親ら大孝を御示しになつた所である

ホロンバイルの開戰、あれから一年！

郷土勇士眠る國境へ 遺族ら心の對面

代表廿二名を選び 激戰の跡へ案內

ホロンバイルの草原を紅に染め勇奮死闘國境線を確保したノモンハン事件より早くも一週年來る十二日はその事件勃發の日にあたるが現地軍當局では當時出動國境の華と散つた戰殁將兵の出身地より郷土代表者を現地に招き參戰將兵の勇戰奮闘せる偉大なる功績に對し敬仰の念を一層深めると共に事件の經緯近代戰の實相を實地に說明し對ソ準備充實の必要を痛感せしめることになつた

招かれる人々は九州九名中國六名、關東一名東北二名、北海道四名計二十二名で一行は十四日安東に勢揃ひをなし當局の指導により同夜新京着十六日まで滯京同日夜新京發ハイラルに向ひ約一週間滯在その間現地當局では事變に關する講話、座談會を開催

更に第一線にまで案內し天幕露營をなし親しく戰跡を見學させたうへ郷土部隊を慰問のち二十七日哈爾濱にて解散する豫定である なほ一行には現地新聞通信關係者も參加する筈である

協和會"虎の卷" 運動指針書作成

精神運動兩篇 近く會員に頒布

協和會中央本部では會の本質と八年間會の歩み來つた經驗に徵し將來會の進むべき方針と會員の義務を明示せる軍隊に於ける操典にも比すべき協和會運動指針書を作成一般職員並に分會關係者にひろく頒布し會運動の根本的意義の周知徹底化と本年度運動方針として確立せられた重點構成達成に處する事になつた

この指針書は昨年末中央本部企畫局に於て作成を意圖され爾來研鑽を重ねられ今般漸く草案が完成されたものでその內容は「精神篇」と「運動篇」の二篇に分れ第一編は會指導精神、會員行動準則の二章より成り滿洲建國の世界史的意義及建國精神の本義より說き起し、協和會の使命まで述べ第二編は運動要綱、會活動と其の運營との二章に分ち會務機構より外廓團體までが述べられ全部二篇六章十八節より成り立つて居る、尙この草案は近く各部局長會議に審議された上本部委員會に附されその通過を見て六月中に作成せられるものと見られてゐる

特殊會社住宅 建築に除外例

昨年九月政府は物價委員會に於て決定をみた住宅對策要綱に基き特殊會社住宅を一元的に房產會社をして建築せしめ、各社に對して割當、貸出を行ふことになつたが、康德七年度に限り次の如き例外を認めること丶なり三日これが協議を市公署第一會議室に於て午後一時より開催した

協議出席者は中銀、電々、興銀、東邊道開發、滿洲重工業他二十社關係者、產業部より湊事務官、市公署より武藤技正、房產側より鈴木理事等

一、資材、土地、工事能力を確保するものは該社をして專用住宅を建築せしめる

一、房產建築を特別の事情により購入乃至自社既設社宅と交換せんとするものは政府で必要と認めたものに限り分讓又は交換を許可する

等の除外例を認めたほか、別に

一、各社保有、又は市當局と契約中の社宅敷地は全部これを房產に買抑又は貸付け利用させる、而して敷地提供の社に對してはその割當戶數を優先的に分配する

一、餘剩敷地に建設された房產住宅は所有社以外の他社にも配分するが八年度以降はその社の希望により漸次社宅にする

等を協議し大體原案通り各社は諒解した模樣である

南嶺聖域奉仕(第二日) 南嶺聖域勤勞奉仕作業第二日は五月四日午前七時半から協和義勇奉公隊、總務廳分會、寬城子分會、治安部分會の若人八百名が參加奉公の鍬をふるつた【寫眞は勤勞奉仕作業】

臨時國勢調査に 大啓蒙運動展開

統計處 動員準備急ぐ

建國九年王道樂土の理想に向つて驀進してゐる滿洲國では、その國礎を一層強固にするためこの十月一日を期して帝國版圖全般に亘り第一回國勢調査を施行すること丶なつた、この調査のため動員される人數は驚くべき卅萬人と言はれ、その總元締臨時國勢調査事務局も近く誕生すること丶なつてゐる、その暁は中央には中央調査委員、地方には各省及び新京、奉天、哈爾濱各市に地方委員會が設けられ、それぞれ指導員を置いて調査員と民衆に國勢調査の意義を普及すること丶なつてゐる

また六月はじめごろからは布告を發し國勢調査の重要性を說くと丶もにそれを平易にして一般によく滲透させるため標語懸賞募集、ポスターの貼付ビラの配布、ラヂオ、映畫などによる宣傳、宣傳塔、飛行機上からのビラ撒布などで大啓蒙運動を起すこと丶なつてゐる

一方事務局と呼應して統計處でも統計事務陣の強化を目ざし曩に臨時雇員三十名を募集採用したほか六日から開催される第四回統計講習會には例年の五十名を五倍の二百五十名とし內海建國大學敎授など精鋭廿二名を選りすぐつて講師に招き講習生を鍛へること丶なつてゐる

"絕對に秘密で 相談に應じます"

花柳病患者に 市保健科の親心

性病の恐るべき傳播力は病氣の性質上どの程度の患者數が現存するか判明せず、羞恥感情のため根治せずにさらに次々に蔓延をみ、當人はもとより社會一般に及ぼす肉體的精神的影響は甚大なものがある

この實情に鑑み市公署保健科防疫股では市內適當箇處に性病相談所を設けてはとの議が持ち上り、目下その大綱並に細目に亘る腹案を檢討中であるが近く具體案を得て實施の運びとなる模樣である

而して相談所は大體人目にたゝない箇處が選ばれ絕對秘密裡に相談を受ける筈で市立醫院又は市囑託醫がこれに當り醫療、血液檢査を行ふ模樣である、なほ相談は無料との由

賽馬麻雀絕對禁止

電々社員"にきついお達し

大いに生めよ殖やせよとの國策に順應する爲結婚前提の眞面目な社員の戀愛を承認し社員や家族の健康相談所まで開設して社員の福祉增進に努め固苦しい袴を脫いだ電々が「賽馬、麻雀絕對禁止」のお布令を近く全滿一萬の男子社員に發布し非常時局の國策線に副ふべく社員の徒らな精神的耽溺を斷乎として排擊すべく力強い電々魂を昂揚することになつた

これは過般新京で開かれた同社直屬局所長會議の席上廣瀨總裁から各管理局長に申渡されたもので種々弊害の伴ひ易い賽馬や亡國的な麻雀の爲徹宵して大事な國家の能率低下を來したり間違ひを生じ勝ちな事のないようにと考慮されたもので

同社ではこの申渡しを無視した社員には斷乎たる處分をなす事になつて居り社內の賽馬ファンや麻雀黨は俄然大恐慌を來してゐる

▽水內人事課長談＝從來當社で賽馬や麻雀に耽溺する樣な社員は少いと思ひますが若し社員のいくらかゞこれに凝つて國家的に重大な通信業務に少しでも影響があつてはならない、この間の會議で廣瀨總裁から注意されたもので近く總務部長から全滿の直屬局所に通達される事と思ひます

小合隆實兄殺し 三年目に逮捕

康德四年六月二十八日頃小合隆狼家窩堡屯に發生した實兄殺し犯人王子恒(三一)が三日午前十一時なに食はぬ顏をして自宅に立寄つた所を首警宮下刑事の手に依つて逮捕された

王子恒は當時素行修らず不良性をおびてゐたので實兄老二(當時三一)に始終注意されてゐたが、康德四年六月二十八日偶々自宅に於て食事中些少のことから口論をはじめ逆上した子恒は屠殺用庖丁で實兄の背後から右脇下を深く抉り通し即死せしめてその場から行方を晦まし、肇州縣扶餘前郭旗方面に逃走してゐたものであるが

生來の惡癖は遂に五人組の匪團を組織、先年高粱繁る夏頃から愈よ本格的となり人質、金錢の掠奪等を八回に亘り被害額約六千圓の惡事を働いてをり、この間肅淸工作に當つた警察官との交戰六回に及んでゐるが双方共被害はなかつたものの如く申立ててゐる、この一味は再會を約して三月初旬一先づ散會したが王は足掛け四年郷里の土が戀しくなつて一日密かに小合隆に歸り自宅に潛伏してゐた所を宮下刑事に探知され逮捕されたものであるが

家宅搜査の結果自宅東南角の土壁中にローヤル拳銃二號實彈十三發を隱匿してゐたのを押收證據品と共に本廳に引き上げたが、王は新京及び長春縣下に於て惡事を働いてゐた形跡があるので目下嚴重取調べ中である

日本の少女と机並べ 仲良し白系少女

室町校のエカテリナさん

多くの日本人少女と仲よく机を並べて修身、讀方、書方、算術など日本學童と少しも遜色なく勉學にいそしむ一白系露人の少女がありクラスメートの人氣者となつてゐる

この少女は新京室町小學校尋四、民生部社會司勤務ボリーシエ・ボボーク氏の一粒種エカテリナちやん(一二)で、兩親ともに大の親日家で熱望により昭和十三年春學校組合の特別の認可を得て同校二年生に編入され、以來千二百名の日系學童の中たつた一人の露系學童として勉强してゐるものである

この明朗少女エカテリナちやんは新京で生れ育つた國都ッ子で露西亞語はもとより英語も話しその上日本語は日本人と少しも變らないほど達者なもので、成績もずつと中以上を續けとくに算術などは最も得意とし、受持の有村訓導も舌を捲くほどである、三笠町一丁目の自宅から毎日近所の學友と仲よく手をとつて通學してゐるが、くりくりした瞳を輝かせながら次の樣に鮮かな日本語で語る

日本語は小さい時からずつとお父さんに敎へていたゞいてゐました、むづかしいと思ふのは圖畫で一番好きなのは算術です將來日本人の女學校へ行くかどうかはまだわかりません【寫眞は日本人少女と仲よく學ぶエカテリナさん】

暖波待つた

日曜あすに寒さ逆襲

黃塵萬丈大あばれに暴れた蒙古風もやつと靜まつてほつとしたと思ふ間もなくけふ四日水銀柱はぐん／＼低下して時ならぬ寒波が襲來市民を震ひ上がらせた、即ち午前六時の觀測による最低氣溫は一度、昨年のこの日六度六に比較して五度六平年の氣溫三度六に較べて二度六といづれも低下し、かなぐり捨てたオーバー姿を再び路上に見る珍風景を繰り展げたが、中央觀象臺では

高氣壓がバイアル湖方面から南下し寒波の襲來となつて氣溫が下つた、最近は氣壓の變化が激しく豫測は出來ないが、目下の運行狀態では今明日中は寒いやうです

と、折柄杏は滿開、大陸は爛漫の春である、ましてあすは待たれた日曜であるのに寒波去らずとはまことに憂欝な御託宣ではある

銀キネの電話料金箱失敬

三日午後十時頃吉野町銀座キネマの公衆電話料金入箱を何者かゞ破壞、中にあつた一圓三十五錢を竊取してゐるのを發見驚いてこの旨中央通署に屆け出たがこの珍しい泥棒に對して管下各派出所に手配目下犯人搜査中である

警察の者だと籠拔け

三日午後三時半頃市內西四馬路郵政局前路上を通行中の東安屯南偏東來北街二一五號協和會雇員五根江(二二)さんを一見半島人風の男が呼びとめ

自分は警察の者だがと同行を求め東三條通大和寫眞館前に至り前記五さんの持物を調べると稱し二十圓在中の蟇口を受取り一寸寫眞館に立寄るが表に待つてゐる樣にと同館に入つたが

餘りに出て來ないので不審を懷いた五さんが同館に問ひ合せたところそれらしき者の來なかつた事が判明中央通署に屆出た

新安屯の朝火事

四日午前八時四十分頃新安屯新居街東四條門牌一一號郭長氏、王自明方より發火二棟四戶を燒き同十時鎮火した

發火と同時に火元の郭、王共に騷ぎに紛れて逃走した爲め原因及び被害は不明

新京藥劑師會

新京藥劑師會では去る四月二十六日の役員會の決議に基き五日午後一時から日滿軍人會館で第三回定時總會を開催する

松本滿日社長

滿日社長松本豐三氏は四日午前八時來京ヤマトホテルに投宿兩三日滯在の豫定

早廻機選手離京

上海大陸新報日滿支早廻飛行北廻班鈴木英一氏は四日午前七時二十分發滿航旅客機で京城に向つた、南廻り西島南京支社次長は五日午後四時五十分入京の豫定

・・・商工公會北中支視察團・・・

新京商工公會北中支視察團一行二十三名は四日午前六時十八分着列車で歸京した

今晚の放送

▲七・三〇(東京)國民歌謠▲七・四〇(大連)ラヂオコメディ「赤い屋根の家」ピッコロ座▲八・二〇(大連)ピアノ三重奏 平田規十他▲八・四〇(東京)漫才(ワカナの女先生)ワカナ、一郎▲九・〇〇(東京)詩吟物語

滿人風の轢死體

四日午前六時十分頃北安路三の八二一列車機關手武井眞造(四二)さんが自宅から驛に行く途中連京線下り線興安橋附近に轢死體があるのを發見驚いて警護隊驛詰所に屆け出たので同詰所から係員を急派身元取調べに當つたが

身には三圓九十錢を所持してゐるだけで他には何一つつけて居らず三十三歳位の滿人男とのみ目せられその他については目下の所不詳である

身體の衰弱してゐる點からして厭世自殺と見られ午前四時の下り列車に投身したものと判明

・故木幡氏銅像除幕式・

來る十日午前十一時から馬疫研究處で故木幡春大氏の銅像除幕式を擧行尙諸靈の慰靈祭を擧行する

三大臣防空展へ

呂産業相、張司法相、李交通相の三大臣は四日午前十一時打揃つて新京中央通り國防會館に開催中の防空展を見學、引續き防毒演習同裏庭に於て行はれた消火演習等を見學した【寫眞は防毒マスクの着け方に見入る向つて右から李交通相、張法相、呂産業相の三大臣】

吉鐵野球軍來征

吉林鐵道局野球チームは五日來征、午後四時より兒玉公園球場で全滿業チームと試合を行ふ

鏡華萬

ミス太陽——おやなかつたミス東洋、こゝに千秋君といふ麗人がゐる、生れは東京車坂、去年十一月に來滿したといふ子だ▼彼女、或る支那料理の宴會に招かれて行つてサアヴイスをしてゐたんだが、すでに一つのテーブルに持つて來てあつたお酒をスツと横奪りして向ふへ行つてしまつた、オイそんなのいかんよと後で言つたら「だつて先刻は私あつちから一つ持つて來たのよ」といふ合理的な話、そんな所にハッキリした彼女の性格が現れてゐるやうである▼同じくこゝの都といふのはやはり十一月に來た組だが、生れは大阪、中々愛嬌のいい子だ▼お次は大新京に移つて、例のミツキイ君、近いうちに某會社の事務員に轉向するさうである、サアヴイスして貰ふのも今のうちか、ファンは精々押し掛くべしだ▼萩の茶屋つてのに行つて見た、たしかトシ子とか言つた女中さん、新京に來る前は天津にゐて、その前には濟南にゐたといふから相當大きく大陸を歩いた方「日本になんか住まうとはおもはないわよ、斷然大陸が良いわよ」と彼女ははつきりと言ふ、その心構へほめてよろしからう

第一協團の活路漸く開く

東發、南旺等に出演

映畫事業聯合會の誕生により六社聯盟對東寶の對立も解消し大同團結して東西新秩序建設の文化的役割を果すことを申合せた際、新興東京を脱退した十一スター河津清三郎、清水將夫、菅井一郎、高野由美、高津慶子、淺田健二、草島競子らを映畫界が何う扱ふかについては今後の同種問題發生の場合先例となることでもあり注視されてゐたが同脱退者により第一協團は河津らの滿洲實演をきつかけに漸次活潑な動きを見せ東寶の傍系とは云ひながら比較的フリーな立場にある南旺映畫も同協團メンバーのうちから適宜出演せしめる方法をとつてをり、又東京發聲もこれに倣つてをり同協團多數メンバーが六月に南旺映畫の小崎政房物に出演が豫定され又草島競子は東發の「小島の春」菅井一郎は大都の「乃木將軍」高野由美は藝術小劇場の舞臺に主演、淺田健二は國際觀光局事業課を通じて來朝中のアメリカの名カメラマン、アモス・バーク氏の日本紹介映畫に主演する等劇に映畫に苦難の道ながら打開の曙光は認められてゐる、しかしてこれらの行動に對して新興としては强硬意見は述べてゐず南旺からの諒解申込に對しても「要は双方道義的に解決」と穩健に語つてをり默認の形をとつてゐる

"壯烈元村少佐"

『瀨戶口翁が作曲』

「軍艦マーチ」「愛國行進曲」を作曲し靜かに老後靜養中の軍樂の父瀨戶口藤吉翁が老の身に心血を注ぎノモンハンの華と散つた元村孝治少佐を讃へた作詞「壯烈元村少佐」を作曲した

少佐の嚴父は東京府下立川町本町三一三五元村四郎氏（八二）で四十年前海軍軍樂隊にあつて翁とは舊友の間柄、少佐がソ聯機九十八機を擊墜し愛機諸共八月二十三日ノモンハンの華と散つた武勳を讃へた作詞が名古屋市金城商業山田規矩量先生から屆けられるや翁自ら舊友の愛息の爲め感激をもつて作曲

蛇姫樣

▽東寶映畫、川口松太郎原作により衣笠貞之助監督が東寶入社第一回作品として脚色演出に當つた、大河內傳次郎、長谷川一夫、黑川彌太郎、山田五十鈴、原節子、山根壽子ら東寶オールスターに新築地、東寶劇團等からの特別出演がある、野州大久保烏山城三萬石の横領を謀む惡家老、これと結ぶ御用商人一味を向ふに、烏山城の琴姫を擁護するひのきや一家、旅藝人らが蹶起すれば、更にこれに絡んで大久保家本家から放たれた密偵の活躍があり波瀾と興味に纏る纏一篇、帝都キネマ次週封切

「作品第六」

公開は絕望

七枚限りのレコードにして故人の家族に贈つた、しかし更に「一般に歌つて戴く讃歌」をと昵懇の作曲家堀內敬三氏に作詞を依賴翁自ら作曲し近く發表する

チャップリン自作監督主演の新映畫「作品第六」（獨裁者）は、昨年十二月米國で封切の豫定が遲れ、紐育公開はこの六月に延期されたがこの作品は果して我が國で公開される可能性があるかどうか？チャップリンの世界觀を裏書する作品として、且つまた彼の第一回トーキーとして大いに期待されてゐるが公開を危ぶまれる理由として內容は獨裁者への諷刺を盛つて、ヒトラー、ムソリーニを戲畫化した點とに大藏當局の洋畫輸入許可が、どの程度に行はれるか不明で招來の見當がつかぬので先づ我が國での上映は絕望ではないかと見られてゐる

雜音

長春座宮盾澤り、大船の「貧乏畫家」と京都は「女忠臣藏」これに「マリラ・ハ・ニナ・ダ、ハマダ姉妹のタップと唄の舞臺、盛り澤山だが實演映畫ともに大物感に乏しいのが損である、拍原勝、小坂哲人の新進監督の名が目につく以外に話題はなささうだ▼朝日座も替る、今週は日活の再映陣「尊王村塾」と「キャラコさん」は一般には澁いが惡い番組ではない▼豐劇の「南の哀愁」と「東遊記」の二本立、初日は卅日の祭日に相當してゐたからでもあらうか、豫想外に入れた、人員にしてざつと四千七百人といふから「暖流」を凌駕する入り、このところ他館を羨望せしめてゐる▼帝キネの洋畫全プロの初日、晝間の入りは左程でもなかつたが夜になつて詰めた、こゝのアメリカ物は「誘拐魔」よりは見られる

腕(うで)づく半次(はんじ)

(舞臺上演・映畫化)
中川雨之助
西正世志畫

(十三)
變つた姿

半次は思はずゾッとした。背筋が水を浴たやうに冷たくなつて襖に懸けてゐる手先が、ブルブルと顫へた。

そして襖を開けて、死骸となつて寢かされて居る親分安五郎の、變り果てた姿を一目見ると、我を忘れて枕もとへ驅け寄つて、

『親分!』

とまでは言つたが、あとは咽喉一ぱいに固い物が込み上げて來て、物が言へなくなつた半次は、男の涙をハラハラと頬に傳はせた。

啜り泣る聲が、其處でも此處でも聞える。中に混つて、哀れに細い女の泣聲は安五郎の獨り娘で、今年十九の厄年に、父親を失つたお藤であつた。

父の片腕とまで頼んでゐた半次の姿を見て、お藤は新たに、悲しみを誘はれたのである。

安五郎の横死の顛末を、平太を始め皆から、こもごも聞かされて、無念口惜しさに、半次の腸は煮えくり返つた。

『親分、どうか勘辨しておくんなせえ。歸らなくても宜い生れ故郷なんかへ歸つたのは俺が悪かつた。虫が知らしたのか、あの時に、どうも別れともなかつたんた……オイみんな、親分の敵を討つて、竹の塚一家の名前に泥のつかねえやうにしようぜ。昨夜古河の旅籠屋で、親分の姿を俺は夢に見た。半次や半次やと、俺の名を、苦しさうに呼んで、一面に血だらけの顔をしてなあ……だから、間違えが無ければ宜いがと、宙を飛んで歸つてみればこの始末だ。察してくれ、みんな!』

はふり落つる涙を、拳で拂つて半次は、また泣くのであつた。

『あゝ、敵を討つとも、討たないでどうするものか』

平太も、眼をしばたゝいた。

『敵は、橋場の浪人組だ。鹿倉陣十郎一味の奴に違えねえ』

と、叫んだ子分の一人があつた。

『平太さん。半次さん、敵を討つて、お父さんの魂を早く行く處へ行けるやうにどうぞ、頼みます!』

涙の中にしぼり出るお藤の聲。さすが、やくざの娘であつた。

◇

子分たちの涙の中に、親分安五郎の葬式はおこはれた。

生前に人望のあつた男だけに、誰も彼も、皆その死を惜まぬ者は無く、江戸の親分連中大勢の會葬もあつて葬式は立派に營まれた。

そして復讐の一念に、半次の魂は、火のやうに燃え上つたのであつた。

すると、葬式の濟んだその夜のこと。

淺草山谷町の「梅月」といふ小料理屋を出て、小塚原の方へ、ぶらりぶらりと淋しい道を來かゝつた千鳥足の二人連。

淺草寺の暮六つを聞いたばかりのまだ宵の口だが、人足はバッタリ杜絶え、百姓家の灯の飛々に瞬く田圃を越して、吉原遊廓のさんざめきが、風に乘つて微に流れて來る。

『これ勘太、おれを、こんな淋しい處へ連出して、一體、料理屋の座敷で、出來ぬ話といふのは、どんな話だ?』

『先生に、是非買つて戴きてえ物があるんです』

『何だい、それは……?』

『この二タ品でござんすよ』

何か掌に載せて、勘太と呼ばれた男は、相手の男の眼の前に差出した。

商況 四日前場

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	一六八志〇〇
倫敦銀塊	二一片一六分一〇
同先物	二一片〇〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇〇
紐育銀塊	三四仙四分三

▲外國爲替

品目	相場
米英爲替	三弗四八仙〇〇〇
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	四弗七〇七仙
英日爲替	一志四片三分七
英支爲替	三片一六分二
英佛爲替	一七六法五〇
米獨爲替	四〇仙二〇〇

▲紐育株式

品目	相場
スチール株	六〇弗八分一
アナゴンダ	二九弗八分三

▲紐育棉花

限月	相場
現物	一〇仙八六
五月限	一〇仙七一
七月限	一〇仙四三
十月限	九仙九一
十二月限	九仙八〇
一月限	九仙七六
三月限	九仙六六

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二五八留比八分四
オームラ	二三八留比四分一
ベンゴール	二〇五留比〇〇

各地株式市況

▲東京株式(短期)

銘柄	寄付	大引
東新	一四四一	一四四四
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	一六七一	一六七八
同新	[illegible]	[illegible]
帝新	一一一三	一一三五
洋營	九四〇	九三三
日鑛	七八〇	七八三
日船	八三三	八三三
郵新	一一四九	一一四九
同石	九七三	九七八
日立	八三九	八三七
日業	九四五	九四四
滿工	七九一	七九四
電電	—	—
東電	六六四	六六四
日電	—	—

▲大阪株式(短期)

銘柄	前	後
滿鐵	八三三	八二六
糖新	—	—
日産	六八二	六八一
大新	一七五一	一七四八
新鐘	一〇七六	一〇七七
鐘紡	一六七九	一六七八
同新	—	—
滿業	七八九	七九三
日新	七八三	七八六
帝人	—	—
商船	一〇九七	一一〇二

▲大連株式(短期)

銘柄	前	後
五品	二四三	二四五
大新	七四九	七四九

各地品市況

銘柄	前	後
新東	一四四一	一四四三
滿業	七九一	七九三
鐘紡	一六六九	一六七八
同新	一〇七六	一〇七六
滿鐵	八二〇	—
土木	—	—
豆粕	二三五	二三五

▲大阪綿布

限月	前	後
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	四一〇〇	四一二〇

▲大阪棉花

限月	前	後
五月限	八三五〇	—
六月限	八三五〇	—
七月限	八三六〇	—

▲大阪期米

限月	前	後
八月限	八四七〇	—
九月限	—	—
十月限	—	—
十一月限	—	—

▲大阪人絹

限月	前	後
當限	—	—
中限	—	—
先限	—	—

▲横濱生糸

限月	前	後
當限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—
五月限	一四五九	一四六四
六月限	一四六九	一四七八
七月限	一五二〇	一五三三
八月限	一五〇九	一五二七
九月限	一五一五	一五三五
十月限	一五一〇	一五三三

手形交換高(四日)

二八二枚 四、六五一、三六三錢

日曜 五月五日 舊三月廿八日 戊申 赤口 定 虚宿
東京・本鄕・神誠館

●一白の人 光榮に滿たさるゝ日 開店名弘め何れも大吉 東と庚と丙が吉

●二黒の人 内外多事なれども成功も一段と大なるべし 艮と西と丁が吉

●三碧の人 思ふやうにならぬとも失望せずに勵むべし 壬と南と丙が吉

●四綠の人 上下に事多けれども運氣次第に伸び行くべし 南と艮と坤が吉

●五黄の人 活氣に滿ち難事も自然と解決を告ぐべき日 艮と西と北が吉

●六白の人 苦しみし割に報い少し 後援者に離るゝ勿れ 北と西と丁が吉

●七赤の人 勤勞飽かず漸を以て進む時は吉日と成べし 西と壬と丁が吉

●八白の人 諸願成就する日 開店事始め名弘め何れも吉 丙と丁と庚が吉

●九紫の人 目的に反する事の多く出づる日 隱忍すべし 東と丙と丁が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價　一部五錢　一ヶ月一圓
廣告料　普通一行　一圓五十錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　和波蕭
印刷人　水越內之介

綿羊大增產新五ケ年計畫樹立

羊毛資源を確保

牧場百三十ケ所設置

政府は日滿羊毛資源增產の必要性に鑑み日滿支を一體とせる綿羊增殖の新計畫にのり出すことになつた、即ち次期五ケ年計畫の基礎工作として既定五ケ年計畫を修正強化し從來の國立、省立の綿羊場を改革、更に蒙地及び生計地を利用し最も綿羊育成に適切なる蒙古地帶に縣、旗營の綿羊牧場を設置することになつた、同計畫は初年度十ケ所、次年度以降六ケ年は每年二十ケ所設置し康德十三年迄には百卅ケ所の設置をなさんとするもので、蒙古在來種基礎牝羊二千頭を一牧場に配置、內地、朝鮮よりメリノー種、コリデール種牡を輸入し漸次これに交配せしめて改良增殖し二十一年後にはその頭數改良蕃成羊數約百十萬頭、改良羊毛三千八百餘トンの生產をなさんとするものである、育成には原住農民をして一家族當約一千頭を飼育せしめ之に對し年額平均四、五十圓を支給する、なほ同計畫實施上必要なる資金は原則として縣旗の起債に俟ち政府は當分の間利子補給を行ひ、政府はこれをもつて綿羊の增殖を圖る一方蒙古產業開發、民度の向上促進を圖らんとするものである

豐年心理を說く

星野長官の時局縱橫談

聖戰下の國民生活を如何に合理化し興亞鴻業の完遂を期すべきかは直接大衆生活に影響をもつ物資動員と深く結びついて今日の大きな關心となつてゐるとき聖業の據點たる滿洲國にあつてはその指導的立場にある日系市民の日常態度に對する反省要望の聲と滿系その他各系の民度向上を含めた民生振興といふ一見逆の複雜な形相を呈しそれだけに根本的な對策措置が必要とされてゐるが星野總務長官は部分は全體に歸一する、單に滿洲ばかりがよければ良いといふのは鹿を追つて山を見ない類だ、興亞の大局に立つて民心民度を萎縮逼迫させずしかも刻苦堅忍に協和奮鬪させてゆくといふ處に政治がある

と日頃抱懷する全體主義的な政治觀に物動計畫の現實を交へ午ら四日午後の記者團との會見で次のやうに生活規整運動への意見を述べた

本年度の物動計畫は大體きまつたが、まだまだの部分もある、重點の一つを出來るだけ民需に應ずる點に置いたがこれも限度があらう、建築資材も努力して大體昨年通り入手の見透しを得たが、これを按分して住宅方面に多く振向け住宅問題の解決にも近づきたいと考へてゐる、それから一般に生活程度を引き下げる事も必要で現實として既に或る程度引き下つてゐるしまた引下げるのを餘儀なくもさせられてゐるがこれは民生部、生必會社あたりの生活規整運動と有機的に結びつき、引き下げるといふより合理化してより健全な單純化を圖るといふのが本筋だらう、冗費節約とか自肅節制とか個人もよくなつて全體にも子孫にもいゝとすれば結構な話ぢやないか、個人も社會的にもより一層ひき締めることは此際必要だらうと思ふね苦痛とか何とか苦情の出るのはそれまでにゆく過程で、なつてしまへば案外平氣なものではないかな、文化の發達といふことは必ずしも個人の幸福とか國家の隆盛とかいふものとは一致してゐないのは歷史によく見る通りだ、民生振興と云つても最高の道德は國家にあり大局の國策國政の振興がまづ何より先行する筈だ滿系層の民度を引き上げることは必要だが贅澤を覺えさせては何もならんまたそれだけ日系は大に反省する餘地がある、ただ無暗に窮屈にしたり窮屈がつては駄目だ、そんなのは所謂凶作心理といふ奴でいぢけていけない師走に霜が三度降ればきつと豐作だと云ふ諺が北支にあるさうだが、昨年は三度氷花が開いたさうだから今年はきつと豐作だよ、だから早く豐年心理になることだね【寫眞は語る星野長官】

江南戰線

【上】上流山の山岳戰に活躍する〇〇部隊【下】青陽に猛撃を加へる〇〇部隊

銃後の國家奉仕

物資配給の新制度

配給新制度の實施を促進せしめる所以のものは實際に物資が不足してこれを應急的に處理せんとする窮餘の策では決してなく明日のためにする恆久的な用意たることである、今日物資の配給は次第に窮屈になつて一般國民はかなりの辛酸を嘗めてゐる、然しこれが原因は物の產出量が減少したゝめによるのではなく寧ろ主要物資は非常な速度を以て增產を重ねてゐるのである日滿兩國は有史以來の大戰爭を行ひ、且つ經濟自主產業開發の大計畫を着々實行しつゝあり、この大進軍、大建設は必然的に物資の急激なる需要を招來することは當然のことである、從つて凡ゆる國力を傾倒して物資の增產に拍車をかけるとともに、その配分については先づ第一に右の大建設に注ぎ込み、一般生活の需要に關しては出來得る限りの減縮を行ふべきことはやむを得ない、茲において政府は重要物資の收集、配分について所謂統制を行ふに至つたのであるが、統制經濟就中物資の配給統制の如きに關しては友邦桃源の國においては未だ曾つて經驗のなかつただけに、實施する政府は體驗を缺きこれを受ける國民は訓練を缺き、その間各種の不圓滑を惹起せしめて政府國民共相當の苦勞を重ねてゐる次第である然し物資增產過程の進行支那事變の處理、國交の調整時に統制に對する熟練に從つて、この狀態は次第に緩和されんとする見透しは豫想されるのであつて、今日の苦勢も結局大局よりする時は一時的なものに過ぎないであらう、但し大業の前途には未だ容易ならざるものがあつて事終れりとなすを得ないことはいふまでもない、消極的な時艱の切り抜け策の外に積極的な對策の確立こそ望ましい、この意味から今日最も要求されるものは物心兩面の動員體制の樹立と動員組織の編成である、物資の收集からこれを市內へ持ち込むまでの本管枝管の仕事に萬全を期し得てもこれを市民が受け各自の臺所に運ぶまでの毛細管組織が整備されてゐなければ配給統制は不徹底となり間違ひの元となる

最近の例を以てすると、從來時に實行された單純な切符配給制度の如きは不徹底を免れ得なかつた、これを以て假令一時的に切り抜け得るとしても重大な時局に直面した場合には甚大な混亂を豫想せざるを得ないのである茲に市民の自發的、隣保的の協力によつて結束された動員組織を編成しその體制を整へんとするのが本案の根本精神である、さてこの統制配給方策の具體的な狙ひ所として次の五點が擧げられよう

・體制・・・動員體制の確立
・自主的動員體制の確立・・・現在新京にはその行政機構であるとゝもに協和會の地域組織と一體となつてゐる區及び町（屯）會があり、更にその下部組織として獨特の家庭防護組織が存在し市民の自主的組織としてかなりの實績を擧げてゐるが新制度にもこれによる配給方策もこれを動員するものと見られる、而して配給の基礎となるべき需要の申告、査定並に通帳カードの發給はすべて市民自體の自主的、自肅的良心に訴へてなされ、これによつて市民特に區町（屯）會家庭防護班員の負擔する仕事は相當の重要となつて來た

・配給物資の監視・・・現狀においては販賣業者と消費者との間の物の流れを調整し監督することが最も重要となつて來た、買溜めも闇取引も結局この間に起る現象であつて、今後は一旦業者に流した物は業者の自由に處分することを束縛し、通帳買付の各みに對して販賣せしめると同時に仕入、販賣殘高についての日計を明かならしめ、以て物資の闇となることを徹底的に防止する、かくの如く計畫配給物資が確實に一般消費者へ行き亘るやう物の動きの監視を圖るのである

・買溜めの防止・・・計畫的に物の配給を受けることは屯角窮屈なことであつて、この際買溜めの現はれることは現狀においては否めない事實である、一部においては必要以上に買溜められると必ずや全面普遍的配給に穴が開く、從つて今後は消費者に對しても一定期間分以上の數量は購買出來ぬやうに取締り、計畫配給に違算なからしめる

・闇取引の防遏・・・闇取引は元來買手の購買慾に基因するものであるが、本案によると半月分、一月分の物資が何時でも確實に購買出來るから、苦しんで高價を以て闇を漁る必要がなくなる、一方賣手も假令網を潛つて見たところで何等の利益が得られなくなり、今後統制配給物資に關する限り闇取引は完全に封鎖解消されることゝなるわけである

・適正價格の保持・・・需給が調整され、配給が圓滑となり、闇取引が根絶されるとなれば自然物資の價格も安定することゝなる、米穀及び小麥粉の價格は公定されてをり、石炭は協定價格を以て販賣されることになつてゐるが、從來兎角公定、協定價格を割つて不純な取引が行はれた向がある、今後は經濟警察の協力と相俟つて適正價格の保持に一層の拍車をかけるものと見られる

以上の五點に狙ひ所を置いてゐるが、これが實施に當つては現下の實情よりして事務的にも技術的にも相當の難點があらうことは察知される

第一に市區町（屯）會及び家庭防護班における事務執行の能力問題であるが、無論從來の儘の機構では到底不可能に近いのでこの本年度豫算の許す範圍において市公署の補助機構の整備、陣容の擴充をなす、然しこれも決して充分のものとは思はれない從つてこの仕事が或る程度軌道に乘るまでの間は種々の不利不便があらうこの故に市民は大所高所に眼を置いて自主的な立場から本企畫をして有終の美を收めしめるやう協力しなければならない

第二に物資所要量の査定問題であるが、かゝる場合にも協力的態度、隣保相愛の精神を以て談笑の裡に之を是正するが如くお互に心掛くべきである

第三に消費者即ち一般市民も自肅的見地から必要以上のものを買はぬやうに即ち申告しないやうにしなければならない、要するに今回の計畫は謂はゞ銃後國民の國家奉仕であつて、不足物資に對するわれわれの自主的動員訓練であり、また物資節約に對する自肅工作であることを名譽ある市民として率先その範を示し重要物資の需給の調整配給の圓滑價格の適正等を目的とする國家政策の實行に全幅の協力を拂ひ、所期の成果を收めたいものと考へる

需要の激增と配給の不圓滑による一般生活必需品の窮屈化は全滿各都市をして次第に重要物資の統制配給方策を實施せしめるの傾向を辿つてゐるが、新京特別市公署でも近く經濟整備委員會の決定を俟つて米穀、小麥粉、石炭の三種目に對する統制配給の方策を樹立し來る六月一日からこれを實施することゝなつた模樣である、而してこの新制度による物資の配給についての根本觀念と立案精神の概要をこゝに紹介する

敵據點を屠る

大別山の殘敵掃蕩

【〇〇四日發國通】二日確山、泌陽公路上の要衝宥溝を占領した高野、澤山、井出、川道、青山各部隊は三日朝來愈よ進擊の步度を早め河南平原の奧深く快進擊を續けつゝあり、一方二日夜大別山脈中の要衝毛集を占領した川又、折小野、加藤、石橋各部隊は〇〇部隊等と緊密なる連繫を保ち孫連仲麾下の敗敵を蹴散らしつつ西進し北方より襄東戰區の敵に強壓を加へる雁翼陣を形成してゐる

また廿八時間に亘る激戰の後孫連仲軍の主力を擊破して大別山系地區の最大敵據點小林店を屠つた梨岡、鳥井、江渡の各部隊も三日朝小林店西北方山岳戰に據つてなほ執拗な抵抗をなす敗敵の猛攻を浴びせてこれを西北に壓迫

更に溠水河岸安陸北方の戰況も三日飛躍的に進展村井柴田、立花各部隊は何れも長壽店北方に躍進し同地北方數キロ大別山、大行兩山脈の合流點附近の複雜なる地形に據つて小癪なる反擊に轉ぜんとする敵の機先を衝いてこれを猛襲擊破した

泌陽に進攻

【〇〇四日發國通】四日午後五時わが陸軍機の空中偵察によれば我が湖南進擊部隊は既に敵要衝泌陽に突入しある模樣である

日滿實業協會

總會提出議案決定

日滿實業協會滿洲支部では四日午後二時より同支部會議室に理事會を開催、富田支部長、石崎、王荊山常務理事、竹內鑛發理事長、小川日滿商事社長等各在京理事出席

一、第七回日滿事業協會總會に附議すべき滿洲支部提案議案に關する件
一、日滿經濟懇談會における懇談事項に對する報告者擔當に關する件
一、評議員改選に關する件

等を上程審議、午後五時散會、評議員改選は支部長一任と決定した外總會附議滿洲側提出議案としては左の三案と決定した

一、日本對鮮滿間の交通路の充實並に開拓方要望の件（理由要旨）朝鮮滿洲の開發進展に伴ひ日本との交通は激增しつゝあり殊に日支事變以來は北支蒙疆への主要通路たる關係上一層その傾向甚しくこれが對策として既設ルートの外新ルートの開拓擴充を必要とし、殊に朝鮮日本の連絡ルートは新連絡ルート開拓につき速かなる對策樹立を要望す

二、滿洲國に對する生產資材供給增加方要望の件（理由要旨）日滿兩國物資の交流は物動計畫に決定せられるものなりと雖も、滿洲國產業開發完遂は日滿國防並に日滿經濟一體化の根本方針より日本における國內事情の許す限り極力生產資材の對滿供給の壓縮緩和方を要望す

三、中小工業對滿移植に關する具體的方策を審議すべき協議機關設置に關する件（理由要旨）中小工業の對滿移植は一部實行に着手せられ居るも日本內地が移駐を希望する業種と滿洲國が要求する業種必ずしも一致せず、此の兩者の希望を按配し公正なる需給を確立するため日滿關係機關官民を以て組織する協議機關として中小工業移駐委員會（假稱）を設立することを妥當なる方策とす

尚同理事會において右日滿實業協會總會並に日滿經濟懇談會出席者についても審議を行つたが、大體滿洲側より上京するものは各機關代表約八十名と見られ目下決定せる主なる出席者は政府側より呂榮業部大臣、岸田經濟部次長、關屋副市長、橫山企畫處參事官、椎見產業部文書科長、民間田企畫處事務官、栗田同管理課長より東西經濟懇談會滿洲本部長丁鑑修氏、富田興銀總裁、滿鐵伊澤理事、神守同新京支社次長、岡田東京支社長の外中銀、滿業、滿炭、生必、車管等特殊會社代表理事が參加する筈である

和平建國軍

第三集團編成

殘敵共匪を掃蕩

【南京四日發國通】國民政府軍事委員會では和平建國軍第三集團軍の成立を急いでゐたが同集團軍總司令に國府參軍長唐蟒、參謀長に尹同愈兩氏の任命をみ、辦事處が開設されたが新集團軍の編制は大體總司令の下に數路軍を置き各路軍にそれぞれ司令を任命更に旅、團、營を設置し國防の重要地點に分駐せしめ各地の殘敵共匪掃蕩および宣撫などを積極的に行はしむることとなつた

滿拓株主總會

事業、資金計畫附議

滿洲拓植公社では四日午後一時より第五回臨時株主總會を開催、主管官廳より稻垣拓植委員會事務局長、政府より開拓總局高倉招墾處長、株主側より經濟部、三菱各代表出席

一、康德七年度における一億三千萬圓を限度とする社債發行に關する件

を上程、異議なく可決、午後二時散會、同總會における本年度事業計畫並に資金計畫について安江理事より左の如く說明した

成人開拓民の康德七年度開拓民入植計畫は集團一萬六千戶、集合三千戶、分散五百戶、計一萬九千五百戶の入植を豫定し青年義勇隊に關しては本年より訓練本部設立の結果滿拓としては甲種訓練生七千五百人に對する經費を受持つことゝしこれが所要經費は一億一千七百卅五萬餘圓のほか康德八年度建設資材中康德七年度內貯藏に要する用品運轉資金見込額二千六百萬圓及び康德六年度借入金償還見込額四千七百四十七萬餘圓を加へ、六年度よりの繰越用品運轉資金二千七百萬圓は確保して總額一億七千六百四十三萬圓と豫定されてゐる而して右所要事業費に對する資金調達は康德六年度より繰越百三十七萬餘圓、貸付金回收見込み五千五百八十六萬餘圓、流動財產增額見込額二十五萬圓、施設及社債差額償却見込百七十七萬餘圓計五千九百二十五萬圓のほか社債一億二千萬圓を以て賄ひ、剩餘金十二萬餘圓を康德八年度への繰越とした

國民使節歸國

【上海四日發國通】國府還都祝典に參列した國民使節松平、小山貴衆兩院議長、八田元商相等の一行は滯りなく晴れの使命を果して四日午前九時上海出帆の長崎丸で歸國の途についた

諸威の中部

獨軍の掌中

【ベルリン三日發國通】三日ベルリンに達した情報によればナムソスの南方より進擊中のドイツ軍機械化先遣部隊は既に同地方の要衝グロングに突入した、かくて英佛聯合軍の中部ノルウエー戰線拋棄によりドイツ軍はいまや同方面の全域を自己の掌中に收めんとしてゐる

諸威戰線の英側損失

【ベルリン三日發國通】ドイツ官邊ではD・N・B通信社を通じノルウエー作戰開始以來五月二日まで廿四日間に戰鬪力を失つた英國艦船は百卅五隻に上ると發表した內譯は左の通り

一、擊沈乃至火災を起したもの　巡洋艦九隻、驅逐艦九隻、潛水艦廿二隻、運送船廿三隻、その他一隻小計六十四隻
一、爆彈命中乃至重大損傷を蒙つたもの　巡洋艦七隻、驅逐艦十四隻、潛水艦十二隻、運送船三十八隻、小計七十一隻
一、擊墜飛行機七十七臺

諸、獨和平交渉

諸軍司令官聲明

【コングスヴイル（中部ノルウエー）三日發國通】英佛軍の中部ノルウエー戰線拋棄のため同方面において英佛軍と協同作戰中のノルウエー軍は孤立無援に陷つたが同方面のノルウエー軍司令官ゲッツ大佐は三日英佛軍は不可解な理由のもとに突如わが軍への戰鬪援助を拋棄しわれわれは今や全く孤立無援に陷つた、殊に援助部隊並に軍需品補給の望みなき現在抵抗を續けることは何等の軍事的目的を達成せぬ、よつて余はドイツ軍司令官と和平交渉を開始せんとするものであるとの悲壯な聲明を發し同方面のノルウエー軍に抵抗中止を命令した

人事往來

▲淺野武雄氏（製糖會社取締役）五日來京ヤマトホテル
▲子爵岡部長景氏　同
▲池內宏博士（東大名譽教授）同
▲松尾國治氏（奉天紡績常務）同國都ホテル
▲河野喜作氏（大同セメント常務）同滿蒙ホテル
▲土方義正氏（西松組社員）同ミクニホテル
▲坂本泰通氏（坂本組主）同
▲大山基行氏（吉林產業社長）同
▲伊內榮一氏（親和木材社員）同
▲舟橋清氏（高砂鐵工所員）同
▲栗山一雄氏（同）同
▲岩城達夫氏（滿洲國官吏）同國際ホテル
▲篠原清氏（同）同

・新京驛貨物主任更迭・・・奉天鐵道局總務課へ轉出の新京驛貨物主任平野伊津美氏は後任佐藤清永氏と四日關係各方面を歷訪した

・馬込興北省次長・・・馬込興安北省次長は着任後初の事務打合せのため四日午後五時半發列車で新京に向つた

社説 フランスの經濟

戰爭以來、フランスの經濟は漸次困難を加へ來つてゐると考へられる。フランスでも經濟界の全局を推定し得る諸種の經濟指標が發表中止となつてゐるため、その經濟界の動きを具體的に推察することは困難である。

しかし、食料品や日用品に對する切符制度の實施が切實な問題として主張されたり、金塊の闇取引が横行したり、爲替管理の裏を行く行爲が摘發されたりしてゐる事實からしても、いかにフランス國內の經濟生活が逼迫しつゝあるかが充分に窺へる。そして、具體的な指標は無いけれども、物資の缺乏と物價の騰貴には最近著しいものがあるやうである。これに對して政府は二月初め新物價統制令を發して、賣惜み、不用品の押買等を禁ずる一方、肉類の輸入稅の免除を行つたり傍ブロックよりの輸入を緩和したり、更に國內農業生産力擴充の目的を以て、動員を受けてゐる農業勞働者の歸鄕許可、農業機械、トラクター、肥料、種子等の配給圓滑化を圖つたりしてゐるほどである。

種々の情報から判斷するに、フランスの經濟界は全般的には戰爭勃發當時の混亂からは立直つたとはいへ軍需工業以外の産業部面にはまだ混亂の餘韻が殘つて居り、合理的な軌道には返つてゐないと考へられる。事業活動の成績を最も良く表明する賣上稅等を見ても開戰後の收入は前年同期に比べて減少を示してゐる。また軍需工業部門について見ても、熟練工の不足には甚しいものがあり、政府は金屬工場より軍需品生産工場への熟練勞働者の移動を獎勵したり、或ひはスペイン亡命者の收容されてゐるキャンプから勞働者の解放を行つて補充に努めたりしてゐるのである。フランスが改善を望んでゐる輸出增進の問題も非常な難局に直面してゐることが三月一日新貿易統制令を發布してフランスに輸入される外國商品で輸出商品製造に用ひられるものはこれを許可することになつたことから知られる。

フランス經濟最大の問題は、いかにしてインフレの危機を打開して行くかである。一般行政費七百九十億法、軍事費二千五百億法の尨大な豫算である。一般行政費は大體租稅收入によつて賄つて行くとしても、二千五百億法といふ軍事費をいかにして調達するか、そこにインフレ不可避の原因が存してゐるのであつてすでに通貨の著しい膨脹はこれを指標しつゝある。

治安地域の擴大で 敵兵の歸順激增

派遣軍報道部發表 全支の週間戰況

【南昌三日發國通】支那派遣軍報道部五月三日發表＝四月廿六日以降本日までの支那事變概況左の如し

□　□

今週における大規模の作戰は北支唯一の殘存中央軍たる衞立煌軍を潰滅せしめた山西南部作戰と海軍部隊の水上作戰に呼應して展開された鄱陽、洞庭兩湖間の湖北、湖南、江西三省にわたる廣汎なる掃蕩戰および長江の物資流通を圓滑ならしめた安徽省南部地區の討伐戰とがある、これらの作戰により各地住民を苛酷なる土匪的誅求から救ひ出し新政府の傘下に吸收せしめたがなほ前記の大規模の作戰のほかに各兵團が適切なる判斷のもとに要點を捉へて實施しつゝある治安地域の擴大工作と敏捷なる急襲作戰とにより各地敵兵團の歸順申出が激增しつゝあることは特記すべき現象である

北支方面 前週に續く山西南部の作戰は空陸聯合して漸次包圍圈を壓縮し廿五日俵部隊の精銳は遂に敵の本據澤州に入城、衞立煌は逃げ惑ふ部下を見棄てて身をもつて洛陽に逃れた、わが軍は附近山中の殘敵を殲滅すると共に主力をもつて敗敵を急追、迂回部隊は廿六日敵に先んじて天井關を突破退路を遮斷敵を覆滅の運命に陷らしめた、一方中條山脈の頑敵を包圍した部隊は廿五日峻峰毛家山を占領わが來攻前に山東方面に分散逃亡したため同地一帶の治安と經濟開發は急速度の進展をみせつつある、河北省では石田部隊が廿六日固城および新城、瀨野部隊が廿八日溜陽南方の五里莊を長田部隊が廿九日惠民商河縣境をそれぞれ肅淸、濟南方面では廿七日猪股部隊が濟東東方の敵を殲滅せしめた

中支方面 鄱陽、洞庭兩湖の中間地區肅淸は今週に入つていよいよ進捗佐伯部隊の九宮山奪取に呼應して岳州方面より東南進せる部隊は山岳地帶の敵を潰滅して通城方面から出發した部隊と連絡して敵を挾擊しつゝある石野、濱田兩部隊は奉新西方山地の敵を包圍急襲南昌より西進して精銳はこの地域一帶に神速な機動戰を續けるなど既に百度に達する炎熱下を各部隊は息つく暇もなく健鬪を續けてゐる、安徽省南部九華山系に據る敵を潰滅すべく行動を起した各部隊は廿四日には南陵および繁昌を廿五日には廟前を陷れ、廿六日には敵の最後の據點靑陽を包圍廿八日に志摩部隊が城內に突入掃蕩すると共に退路遮斷部隊たる上住、石谷、道家の諸部隊は陵陽北方に現れ敗走し來る敵を邀擊、天長の佳節に天晴なる殲滅戰を展開わが軍は捕虜三百八十九、砲八門、機關銃二百を鹵獲敵に潰滅的損害を與へた

南支方面 今週においては特記すべき事項なし

航空部隊 陸軍航空部隊は地上作戰に呼應山崎希代等各部隊は山西南部の偵察および敗敵爆擊に從事した、毛家山攻略には西谷、木村の各部隊が協力、中支靑陽の潰滅戰には近藤部隊その他がまた遠く廿六、七、八日河北省張坊の共産軍を猛爆、五月一日には大編隊陣をもつて陝西省安康の飛行場を急襲してその使用を不可能ならしめた

入城部隊軍旗に敬禮（江南南陵）

共産匪を擊滅

―民衆武裝團「固奉道」結成―

【濟南三日發國通】國民政府還都を契機として山東省內一般民衆は明朗中國建設の緊要なる自覺、共産黨こそ東亞和平の敵であり支那事變の元兇であるとなし、積極的に滅共武裝團體を組織せんとする機運が擡頭しつゝあるが、各地に先んじて泰安縣東南地域において共産黨の壓迫、苛斂誅求に怨嗟の聲を放ちつゝあつた各層民衆はこの程敢然蹶起し「固奉道」と稱する民衆武裝團を結成、共黨匪擊滅に向つて邁進することゝなつた、同團の會員は目下一萬を超え「紅槍會」を中心とする强力なる勢力を有してをり、同方面警備の皇軍は極力これが治安自衞の指導にあたつてゐるが、これを傳へ聞いた附近各鄕より參加方申込むもの續出し、久しく共匪の壓迫に苦しみつゝあつた民衆に明朗なる前途が約束されたわけで、これが活躍に多大の期待がかけられてゐる

湖北財政部長 狙擊即死

【漢口四日發國通】湖北省政府財政部長張若柏氏は三日午前九時廿分漢口特二區の自邸より出勤のため自動車に乘り移らんとした際突如數名の兇漢に狙擊され、胸部に拳銃彈數發命中即死した

氏は陷落直後の武漢治安維持會秘書長に就任し、次いで湖北省政府秘書長に任ぜられ遭難の前日財政部長に轉じたもので兇行の原因その他については犯人が全部逃走したゝめ全く判明せず、目下嚴重搜索中である

十項目實行要求

中共が重慶に反三民主義の匕首

【香港三日發國通】中國共産黨の積極的鬪爭方針決定重慶最高國防會議の共産黨處理辨法制定など蔣共關係は最後の段階に進みつゝあるが、香港で刊行された「行詰まれる現狀と黨の任務」と題する共産黨パンフレットによれば中共は最近延安で開かれた民衆大會の名に於て重慶側國民黨その他各方面に通電を發し左の十項目の即時實行を要求したと云はれる、右通電は蔣介石擁護、徹底抗戰の名に隱れ反三民主義の匕首を蔣介石及び重慶側國民黨に突つけたものとして注目されてゐる

一、政府は全國的に反汪運動を展開し反戰分子を一掃すべし
二、各地抗戰勢力に對する差別待遇を廢止し合作を强化すべし
三、獨裁を排し眞の憲政を實施すべし
四、共産黨處理辨法等を撤回し摩擦を抑制すべし
五、靑年の保護令を發布すべし
六、第八路軍等前線部隊に對し充分なる給與をなすべし
七、特別工作機關を統制すべし
八、鈍曲腐敗官公吏を嚴罰に處すべし
九、孫總理の遺囑に背く國民黨を處斷すべし
十、三民主義が反共に非ざることを明かにしこれを速かに實行に移すべし

華北政務委員會 總署長以下人事發表

【北京三日發國通】華北政務委員會各總署長以下の人事はかねて銓衡中であつたが、三日同委員會より次の如く發表した、尚總署長以下主要人事は全く臨時政府當時の各部次長以下をそのまゝ任用してをり事實上の變更は殆んどない

秘書廳事務處々長張仲直、政務廳外務局々長周玨、同外務局副局長周君布、政務廳法制局々長張煌全、政務廳交通局々長吳愼收、政務廳審計局々長周彬鮁、政務廳情報局々長蘇玉琪、內務總署々長江紹杰、同秘書長吳甌、同局長趙此成、同王潛剛、同周頌聲、同王毓林、財務總署々長吳錫永、同局長沈攀忱、同許造時、同徐荣、同毛鶴賓、建設總署々長周迪平、同技監三浦七郎、同程武峻、同局長張志遠、同林是鎮、同參事小坂登、同佐野俊男、同平尾勝、同山崎桂一、同北京工程局々長稽說銓、同參事江守保平、同天津工程局々長徐邦榮、同參事木莊秀一、同濟南工程局々長沈廣、同參事山本弘、同太原工程局々長張爲璋、同參事小山猛三、同北京市建設工程局副局長金國珍、教育總署々長方宗鰲、同局長劉士元、同張心沛、實業總署々長岳開先、同代理局長黃孝平、同局長張恂、同李殿昌、同劉彥儒、同金少偉、同鈕先錚、同技監張汝康、治安總署々長王永泉、同秘書長劉潛、同局長秦華、同田文炳、同陳達君、同劉祖藩、同李在中、同王桂林、同處長陸鴻均、同朱伯壎

既往制度を清算 交易場問題決定

關係機關研究進む

興農合作社の設立、農産物增産十ケ年計畫の樹立に伴ひ農産物の地域的市場として或ひは出廻りの集結場として農業政策上重要視される交易場問題は合作社統合問題を契機として一應既往の制度を清算、來る七月一日を期し改組することに政府の根本方針を決定、之と同時に同交易制度による農民負擔輕減の意味から七月迄の暫定的措置として從來年約一千萬圓に及ぶ交易手數料を撤廢して來た

興農合作社の設立を機に之が恒久的計畫としてこれを如何に改變して行くか、この運營方針、經營形態を如何なる方針に依つて存置せしめるか、交易場問題は獨り農産物市場としてのみでなく農産物の出廻り、出荷方針等の農業政策上見逃すべからざる重大問題であり、今後の興農合作社の運營、組織或ひは增産計畫遂行上に及ぼす影響甚大なるものあり關係者は愼重なる態度を持し具體策檢討中である

關係者に於いても同制度の存置は種々の情勢より決定的なものと見られ存置する意向の下に具體策が練られつゝあるが、各方面の意向を綜合するに

一、興農合作社事業部に運用せしめ、實際的經營は縣、旗に委託經營せしめる
一、交易場を純然たる官營とし縣、旗に監督指導せしめ之を交易會の如きものとし社團法人に改組する

といふ二案が有力に唱へられてゐるが、檢査制度は之を全く國營とし手數料も國家に於いて決定する建前をとる意見が大勢を制してゐる

中銀帳尻

五月一日の中銀帳尻左の如し（單位千圓△印減）

		前日比增
紙幣	六二一、四三六	△五、九六六
鑄貨	三六、四六九	二〇
預金	三九七、八六四	△六、三七七
貸出	四六六、六〇九	一、六四〇

國勢の運行に 國情の實態把握（下）

十月一日 臨時國勢調査

滿洲國が今秋十月一日を期して全版圖に亘つて同盟國たる日本の現役軍人、家族および外國使臣を除いて課稅等の特殊目的による人口調査に非ざる本格的な意味の國勢調査を實施するに至つたことはそれが臨時的性質を有するとのことであるにしろ國勢調査が日本においてさへ大正九年十月一日始めて實施されたことに對比して見ても建國九年における滿洲國の躍進に次ぐ躍進を以つてした驚異的發展を如實に物語るものである

更に滿洲國が日滿不可分の骨肉關係を生かして始めから國の發展を自然的なもり上りに委せず高度の理想と一定の計畫性を以て運營され來り、近く實施される民籍制度にも康德七年を基準年度として二ケ年を以て完成される國家永遠の調和的發展を圖る綜合立地計畫の樹立についても或ひは國內の勢力の適正分布についても康德八年度から發足する第二次五ケ年計畫においても、國勢調査の如きは近代的文明國家においてのみ見られる大掛りなものであることを物語つてゐるのであり、且つこの日時が今秋十月一日であつて、この日時は日本の第五回國勢調査と符合してゐるのでこの調査の結果は日滿を通ずる人的資源の一大分布圖の一部をもなすので劣々期待されるところが多い

今次の臨時國勢調査について發表された調査要綱並に調査事務機構について見ると、調査機關は國務總理大臣の直率する統轄機關を設け、その下に調査總本部とも云ふべき國勢調査委員會並に臨時調査事務局を置き事務局長を統計處長兼務とし事務局員は統計處員の兼務を主として、建國以來默々として重要國策樹立に勝れたる機能を發揮し來つた統計處機能を動員し、省を單位に監督機關として省長を充てその下に省臨時國勢調査委員會を置き縣旗には臨時國勢調査本部を置き管掌機關として特別市長、市政管理處長、街村長（街村制なき地方は警察官署）を充て調査事務を實質的に行はしめ審査機關として管掌機關に調査の事務を執行および指導させるため調査員を置くと云ふ四部制をとり調査事項については一、姓名および別名あるものは其名二、男女の別三、出生の年月日及年齡四、身分に關する事項五、民族の別六、籍貫七、出生地八、國外出生者に在りては本邦に來住したる年月日九、居住の場所十、職業に關する事項の十項を擧げ調査の方法として管掌機關の管內を數個の調査區に分割し二連式連記票を以て申告させると云ふ仕組になつてをり、特に新機軸を出した個所は取立てて見出すことは出來ないが、これは立案に當つて準備期間が短かかつたことゝも原因の一つであらう、また調査の周期についても明示されてゐないが、これは第一回にして且つ臨時なる國勢調査の要綱發表についてはむしろ要求する方が無理と云ふべきであつて調査の完了後第二段の構へとして明らかにされるものと見て差支へなかるべく、周期の年度は計畫國家としての滿洲國の行き方から考へても又日滿不可分の骨肉的關係から考へても日本と軌を同じうして五年を以てすることは既定の方針と見て大過はあるまい

此間にあつて特に注目すべきは滿洲國の複合民族國家としての特性から形式においては先進各國の國勢調査と大同小異であるが、その內容においては單なる人口の靜態調査たるに止まらず併せて民族的の人口靜態調査であつて、これが調査の完遂によつて民族複合國家としての滿洲國の民族的人口構成の基本が分明となり、民族を基礎として行ふ國政萬般、重要國策乃至事業について民族の數と分布の角度からする貴重なる據りどころを與へるもので、この意味において滿洲の國勢調査は人口の靜態調査たると共に民族調査としての機能を併せ持つものである

更にこの國勢調査の持つ重大なる意義は近次滔々として滿洲の上下を通じて流れてゐる政治行政の低調化に對して生新の氣を注入する斷行について極めて大きな役割を果す一條件をなすことである、最近における滿洲國の政治、行政の低調化の原因は一にして止まらずそのいづれもが因果關係を有しいづれを重しとなし、いづれを輕しとなすを得ないが、その重要なる一因は重要政策の樹立に當つて國情の實態把握について據りどころを有せざるところからペーパープランとデスク數字の濫發となり、これが中央地方との一體關係に動もすればひゞを入れ吏道上の由々しき問題すら發生することとなる

來年度より實施される國兵法、來年度中完成さるべき綜合立地計畫、康德八年度より再スタートする第二次五ケ年計畫、或は目前の問題たる勞力問題、農産物の增殖等の諸問題について見るとこれ等諸懸案、諸問題の圓滿なる完遂について今回の國勢調査の結果による人口の實態は貴重なる貢獻をなすべく、これによつてなされる實態に即したる國政の運行には期待されるところが極めて大きい

土建統制法

愈よ制定の運び

躍進滿洲國の産業、文化に重要な役割を果たす土木建築業は大部分日本より進出した民間請負業者の手に委ねられてゐるが、請負制度の持つ種々の弊害は國家百年の大計にあづかる諸建設事業に幾多の缺陷を露呈しこれに加へて最近資材、勞力の入手難から業者自らの間にも土建事業及びその制度並びに人的組織の上に相當强度の統制を要望されるに至つた、よつて政府は土建事業の正常な發展向上をはかりその國策遂行に即應せしむるため豫ねて交通部企畫處を中心に土建統制要綱を審議せしめてゐたが今回その第一着手として土建業者の統制を行ふことゝなり、右統制法案は近く國務院會議に上程可決される段取りとなつた、土建統制法案の要點左の如し

一、土建統制主務官廳を交通部とする
一、土建業者は交通部大臣の指定による許可營業とする
一、交通部大臣は業者に對して監督命令、公役命令、勞務者爭奪防止並びに資材配給等の統制命令を發するものとす
一、土建業者は法律の規程に基き自治的統制團體として社團法人を組織す

即ち土建業者は必ず交通部大臣の許可を受けることを要し且つ業者の自治的統制團體土建協會（假稱）に加入すべきものと規定されたものである

滿火支店長會議

滿洲火災海上保險株式會社では去る四月二十二日株主總會の結果重役陣の更迭のため五月四日午前十時同社に於いて全滿支店長、出張所主任會議を開催、同本社側からは新舊取締役以下各部課長、地方側からは大連、奉天、哈爾濱各支店長並に各出張所主任出席して滿洲國に於ける火災保險の運營其他につき指示並びに協議午後一時より本社側地方側の連絡事務に付き打合せを行つた上散會した

柞蠶繭買上 規格合理化

滿洲柞蠶會社では柞蠶繭買上規格檢査に關し檢討中の所四日午後一時から中銀俱樂部で規格檢査協議會を開催、松田專務理事、津田農産科長他關係官列席の上全滿各地より集つた買上格付の見本を中心に種々檢討の結果、從來柞蠶繭買上に對して規格檢査は肉眼をもつて等級を決定してゐたが、これは非常に誤差があるのに鑑みこれを調整するため熊岳城農事試驗場で實行され好結果を見た重量を基礎とする等級決定法を採用し柞蠶繭買上規格の合理化を圖ることゝなつた

獸醫師新登錄

産業部では北邊振興や畜産發達等の大陸産業戰線に新たに參加活躍する左記卅名の獸醫師新名簿登錄者氏名を一日附で公示した

吉田由五郎（新潟縣）袁翼靑（奉天省）袁鴻銘（旅順）白石大助（山形縣）丹野義雄（樺太）二瓶德藏（福島縣）列恆飛（奉天省）松島喜重次（群馬縣）石田忠夫（兵庫縣）大松澤武雄（岩手縣）本間久一郎（靜岡縣）尹七甲（慶尙南道）齋藤吉忠（宮崎縣）范垂名（奉天省）樋口群三（京都府）楊相（新京）長谷川正三（新潟縣）和崎齊（島根縣）井上秀藏（兵庫縣）景山正則（廣島縣）弘永彰一（山口縣）張錫光（奉天省）瀨戶口高男（廣島縣）候群國（營口市）橋田口太次郎（鹿兒島縣）李永芳（奉天省）王鴻烈（奉天省）吳文飛（奉天省）中山健治（北海道）安達定治（鳥取縣）

家庭

新入學童の身體に異狀はありませんか
勉强の無理は考へもの

新しいランドセルを背負つて、はち切れさうな嬉しい期待に胸をふくらませた小鳩のやうな子供たちが憧れの小學校の門をくぐるやうになつてから一ケ月の日が流れました、可愛いあの子たちは今日も一ケ月前のあの日のやうに健康と幸福とに輝いてゐるでせうか？

快活で健康で、生活に順應し易い性格の子供等にとつては、受持先生を中心に多人數のお友だちと築いて行く團體的生活が、或は今までの家庭での生活よりも興味の多いものであるか知れません、しかしそれが新しい興味を喚ぶものであるだけに、その日その日の珍しい事柄や新しい經驗に對する緊張は、子供の精神や肉體にとつて決して看過し出來ないほど大きな影響を持つでせう

況して餘り丈夫でない子供、神經質な感じ易い子供、内氣な子供等にとつて、初めての學校生活の與へる精神的肉體的な緊張、疲勞は世の親たちの想像以上のものでありませう、あなたのお子は疲れては見えませんか？顔色は生々としてゐるでせうか？食慾は？睡眠は？體重は？熱の出るやうなことはありませんか？そしてよろこんで學校へ通つてゐるでせうか？

若しもお子さんが此頃急に元氣が無くなつたり、不機嫌になつたり、食慾が衰へたり、安眠が出來なかつたりするやうでしたらよくよく氣をつけて下さい、毎日の緊張と疲勞が、あなたの大切なお子さんの肉體や精神を蝕みかけてゐるかも知れません、ハリ切つた絃はそのまゝ放つて置いてはいけません、せめて家庭でだけでもゆつくり休ませてあげませう、小學校へ入學したからといつて直ぐから勉强、勉强とやかましくせき立てる必要はありません、一年生二年生頃までは勉强は學校だけで澤山で、豫習復習の要はありません　弱いお子なら晝寢させて疲勞を恢復させませう、若しも疲勞や衰弱が餘り目立つやうなら醫師に相談して手遅れにならぬやうに適當な處置を講じなくてはなりません、入學當初の無理から肺門淋巴腺炎などを惹起す例はザラにあります

受持の先生と絶えず連絡をとつて、學校の方針と家庭のそれとに喰ひ違ひのないやうにすることも大切です、大切な愛兒を托するのですから先生に對しては絶對に信頼と尊敬を持つべきで、どんなに社會的地位の高い人でも「先生は父母よりも一層偉い方だ」との觀念を子供に持たせるやうに仕向けたいと思ひます　若しも子供が學校へ行くのを嫌がるやうでしたら頭から叱りつけないでよくその原因を訊して見ませう、學友や上級生のちよつとした言葉や仕草でも、はじめて學校生活を經驗する子供等には案外大きく響くことがあります、甘やかしてはいけませんが、細心の注意を以て日常を見護り、うるさい干渉を避けて疲れ易い子供の心身をいたはつてやりたいものです（民生部保健司原新太郎氏談）

時事解説　支那に進出する邦人

▼…支那大陸への邦人進出は事變後の注目すべき現象であります。

▼…事變前北支には内地人のみで三萬四千餘人が北京、天津、青島を中心として主に商業を營んでゐた。事變後は、張家口、大同、厚和、包頭、石家莊、太原、徐州等これまで餘り内地人のゐなかつた地域にも大いに進出するに至つた。中南支を通じて三千人以上内地人の進出してゐる地名をあげると北京四萬、天津三萬三千、青島二萬七千、濟南一萬四千、張家口一萬三千、石家莊九千、大同七千、厚和三千六百、徐州六千二百、上海五萬七千、南京九千九百、漢口七千、廣東六千であり、千人以上の地は、包頭、山海關、塘沽、唐山、芝罘、張店、蕪湖、蘇州、杭州、九江、廈門等である。

▼…この際支那に進出する日本人全體に眞に日支提携の實をあげるに努めるための心構へが持たれてゐなくてはならぬことが警告されてゐる。單なる火事泥式な、場當りを狙つての進出では全く困るからである。そんなことがあつては聖戰に獻身した皇軍將士に第一甚だ申し譯ないことである。

國内傳染病發生狀況
三ケ月で五三〇名

天然痘

本年一月初旬より香港、上海方面より傳染せる各種傳染病は漸次國内に侵入發生し猖獗を極めてゐたが以來民生部保健司では極力防疫布陣に努力を拂つてゐるがその後各傳染病の新患の發生は漸次終熄狀態にあるものと思はれてゐたがこの程民生部保健司では國内傳染病發生狀況を次の如く發表した

□　□

國内各省に發生せる天然痘は一月初發以來三月末日累計左の如し

（一）三江省二六名（二）吉林省二名（三）牡丹江省二二名（四）興安北省四名（五）安東省一一名（六）奉天省三六八名（七）間島省三五名（八）錦州省四九名（九）齊々哈爾市一名（十）濱江省四名（十一）新京特別市八名、計五三〇名

奉天市に於ける天然痘は三百六十八名中死亡五十六名で極力防疫中であるが連日二三名の患者發生し目下嚴重警戒中、奉天省蘇家屯に流行しつゝあつたヂフテリヤはその後散發的に發生し三月末日狀況左の如し

發生九十六名、死亡無し全治八二名、現患一四名

▽赤痢　發生二三〇名（全滿）死亡七一名、全治一二六名、現患三三名

▽腸チブス　發生一一六名（全滿）死亡五六名、全治四五名、現患一五名

▽發疹チブス　發生一名、死亡なし、全治一名、現患なし

▽猩紅熱　發生一五名、死亡零、全治一五名

▽ヂフテリヤ　發生一二三名、死亡四一名、全治七七名、現患五名

▽流行性腦膜炎　發生一七一名、死亡八八名、全治六三名、現患二〇名

粉炭　使ひ途は多い

◇炭の粉は普通火持をよくしますから、火鉢や炬燵の底に入れて使ひますが炭の粉位使ひ道の多いものはありません

◇よく濕氣や臭氣を吸收する力で强いので、陽當りの悪いお部屋にある戸棚の中に古い洗面器などに入れて棚の方へ入れておくと戸棚の濕氣を防ぎます

◇紙に包んで乾海苔や煎餅の罐の底に入れて置いても妙

◇飲料水の濾過槽の一部へ入れる事は御存じの通り

◇シロップを作る時など砂糖のアクや塵埃を濾すにもよく、如露の中に布を敷きその上から流し入れると濁りはなくなります

◇濕氣の多い流元や便所へ撒くと臭氣を取ります

◇使用した粉炭が濕氣を吸つて濕つた時は陽にあてゝ乾かせば何度でもその効力は失せません。

働く姑娘（三）
女警官は忙しい

横に冠つた縁無帽伊達なスカート、カーキ服銀縁眼鏡も嚴しく私は北京の女警官北京站名物女警官は日に何十といふ乘降客（但し女の御客樣ばかり）の身體檢査に忙しい、トランクの中から風呂敷包の底、さては懷から褂子の裡まで殘らず一通り調べてゐる、一發の手榴彈一挺のピストルは平和な北京を亂すもと、おいやでせうがどんな方でも一通り、嚴めしさうでも、そこは女手つき物腰優しく丁寧、いやな顔する御客樣は殆んどない新秩序への大切な協力者である【寫眞は女警官の檢査】

家庭メモ　解熱劑に禁物の食べ物

▼アスピリンをはじめいはゆる解熱劑を用ひた時は、梅干、みかん、りんごのやうな酸味の多い食物は、胃腸を害するおそれがあるので避ける事です、これは元來アスピリンといふものが醋酸とサルチル酸の化合物ですからとかく遊離醋酸やサルチル酸が生じやすく、これが胃腸を害することになるのです

▼そこで酸味の食べものを攝ることはこの遊離を助けることゝなりまた胃酸過多を來す結果になるからいけません（遊離したアスピリンは解熱の効果を失ひます）なほこれ等の解熱劑は濕氣ると以上の遊離を生じますから保存にも注意が大切です

お母様へ　愛兒の繪本　選び方に注意

本屋の店先きに山と積まれてゐる澤山の繪本、色も繪も説明の文も、それこそ多種多樣に豐富に並べられてゐますがさてその中からどの繪本を愛兒に與ふべきか出版業者は何れもなかなか悧巧ですから、子供の好きさうな繪をちやんと心得てかくも夥しい繪本を提供してゐるのでせうが、仔細にその繪や色彩、説明、本の大きさ、活字、假名遣ひなどを檢討して見ますと、眞に子供に安心して與へられる繪本といふものは餘り澤山は無いやうです

子供　にはその年齢と理解の程度に從つてそれに相應したものを與へねばなりません學齢までの子供は一般に乘物や動物などの繪本を好むやうです、同じ動物や乘物の繪にしても、三歳から四五歳まで位の幼兒には線の少い簡易に描かれた繪の方がよいと思ひます、幼い知識の未だ發達しない子供に、あんまり複雜に詳細に描かれた繪本を與へますと、却つて理解を困難にし頭腦を混亂させ神經質に導き易いのです

繪本　中の人物はなるべく明朗な感じのものをお奬めします、淋しい感じや暗い感じの人物、陰慘なものや慘忍な繪などは出來るだけ避け度いものです、學齢時までの子供には一般に寫實的な眞面目に描かれた繪がよいと思ひます、大人の主觀や趣味によつて描かれた凝つた繪や俳畫風のもの時とすると不具者みたいな感じのものなどもちよいちよい見かけますが、これ等は何れも子供等に不健全な印象を與へます、線も弱弱しいのやあまり纖細なものは病的な感じを與へ易いから、なるべく確りしたものを選びませう

色彩　に付ても大人の好むやうな地味なものや上品な配色は子供に向きませんドギツイのは困りますが子供らしい鮮明な色彩が望ましいです、原色や反對色を澤山使つて、バックを赤や青で濃く塗りつぶしたものなど刺戟的で眼の爲には勿論、心理的にもよろしくありませんバックはなるべくなら白のままか淡色にして、目的物を鮮明にしたものがよいと思ひます

本の　型も餘り小さいのは感心しませんし、繪も説明の活字も幼い子供ほど大きなものが適當です、假名づかひの正しいものを選ぶべきは云ふまでもありません、兎に角三四歳の子供の心は白紙と同じで、最初に頭に入つたものは永く記憶にハッキリ刻みつけられ一旦間違つたものを頭に入れてしまふとこれを訂正することはなかなか難かしいものです

此頃氾濫してゐる漫畫の本に付ても、漫畫だからとて油斷しないであまりに下品なもの、まづいもの荒唐無稽なものなどは與へぬやうにしませう、この頃日本では紙芝居も統制して餘り變なのは禁止してゐるやうですが漫畫なども當局で少し取締つてくれるといいと思ひます、も一つ慾を云へば滿洲を題材にしたしつかりした繪本が欲しいものです、滿洲をたゞ話や寫眞で見た人でなしに、滿洲をよく識り滿洲を愛する畫家の手で描かれた滿洲風物の繪本が早く出て來ないものかと待望してゐます

半襟の汚れ
かうすれば綺麗にとれる

これからは和服の襟もとの目立つときですから、半襟をいつも綺麗にするやうに注意することです、汚れましたら、手拭か何か木綿の白いものゝ上に平にしき、汚れの多い部分に揮發油をしみこませ、半襟を木綿布に包み、兩手の中で輕くもんで、汚れを布からとり出すやうにします

普通は脱脂綿にしませこすりますが、その部分だけ白くはげ立ちますし、脱脂綿は揮發油をよけいに吸收しますから、右のやうな方法の方がよろしうございます

今年の冬と石炭を語る（五）

安盛　次に是は是非今日の座談會に話して買ひ度いと皆樣から御希望でしたが配給の具合が悪くて非常に困りました。例へば頼んだ石炭がなか／＼來ず電話を掛けると明日／＼と云ふので家庭の主婦は石炭待ちで用が足せなかつたと云ふ事が多く又寒い最中には半トンと云ふ石炭は普通の家では五日か七日位しかないのを、半トンしか配達されないので困りました又品質の一定と云ふ事は斯うした時節には贅澤が云へないと思ひますが、それにしても餘りにその變化がひど過ぎて使ふ方は大變迷惑を致しました粉やボタが實に多くて困りました。兎に角もう少し配給を圓滑にして戴き度いと思ひますたとへば頼んでから中々來ない十日、二週間運が悪ければ二十日もかゝりますそれでつひ早いめに／＼頼む、さうするとどうかしたはづみに二三度分一ぺんに來て石炭庫に入らなくて外にぶちやつて行かれて後で大閉口したりした方もありますし又新京の市中で一冬中石炭々々でお腹の底まで凍る樣な思をした家は用心よく早めに／＼註文して不自由せずで暮した家もありどうしてこんなのかと思はずに居られないので御座居ます、配給の仕方が一部の人々の盛んに鳴らす樣に公平を缺いて居たとか、無責任であつたとかは配給者側としても相當理由もおありになりませうし、又なか／＼想像以上の苦勞をしてゐられたのでせうからそれはあまり云ひ度くありませんが、配給具合は確に圓滑でなかつた樣に存ぜられます　此のことだけはどうも今晩の樣に消費者側の代表として出席させて戴けば申さずに居られないので御座居ますが……で何故あんなに配給が圓滑に行かなかつたか伺ひ度い、つまり石炭は私達が考へて居たよりも不足して居たのか、配給のための人手不足であつたのかそれとも消費者としてどんな點で協力の足りなかつた所があつたためとか、さういふ事を伺ひ度いのですが

▼堀　神尾さん如何です

▼神尾　大體申上げ度い事は只今安盛さんの仰言つた事でつきてをります。兎に角、此の冬の石炭配給に付て相當各方面とも其の困り方の深刻なものがありました樣です。

一つの例ですが或滿洲國の大官が石炭が切れたので興安大路の販賣所に御自分で買ひに行かれました。所がそこも混雜してゐてなか／＼買へさうにないので丁度折よくそこで働いてゐた苦力が曾てその大官の所でボーイをしてゐたので見覺えのあるその苦力が「大人來了」と飛んで來ましたので早速その苦力に頼んで漸く手に入れたと云ふ樣な事も聽いてゐますが實際笑へぬ事だと思ひます

料理の献立　筍の蕗和へ

▽材料　筍五十匁、蕗三四本、いか一尾、卵二個、煮出汁、砂糖醤油

筍を茹でゝあくをぬき細い纖切りにして、煮出汁、砂糖醤油にて下煮をして置きます、蕗も同樣に茹でゝあく抜きをして適宜に切つて煮付け、砂糖、鹽、醤油で下煮をしておきます

▽いかは甲羅を抜き足をとり胴をひらいて薄皮をむいて、さつと熱湯にくゞらした後短册形に切つてやきます

卵は割つて煮出汁、砂糖、鹽を煮たてた中に入れ、かきまぜ乍ら、炒り卵を作り下し際に酢を少々落しまぜておきます以上の用意が出來たら、筍、蕗、いかを和へて供します

ヴァリエテの乙女

典型的ドラマ

サーカスを背景に繰展げる

滿映直輸入　獨トビス映畫

新映畫評

所謂ドラマチック・ドラマの典型的なものである、脚本が最初から終りまで如何に強く劇的な雰圍氣の盛り上げに終始してゐるかゝ言ふと、先づ劈頭から弟の戀人を奪つて逃げる兄と裏切られた弟の悲痛さの對比から始まりそれが一瞬汽車の顛覆、女の死と言ふ異常なシチュエーションに發展、危險な空中サーカスを共にし乍らその時より憎惡しなければならぬ兄弟の間を繞つて樣々なヴァラエティに富んだサーカスの舞臺を繰り展げ

筋

は之に養父の言ひなりになつて「死の自動車」と言ふ危險な曲技を續けねばならぬ薄倖の乙女マリヤに戀する弟ロバートは自分の過を詫び樣として弟に何んとしてでも打解けて貰ひたい兄のアレン、結局弟の爲に代つてマリヤの養父に警告に行つたアレンとマリヤの養父とが激しい格鬪となりアレンはその男を打ち倒してしまふ、アレンは殺人罪を犯したと思つてゐる、ロバートは自分の爲に兄が殺人罪まで犯したとして總ての憎しみも忘れて本然の兄弟愛に目醒める最後の舞臺を勤め乍ら兄弟は固く手を結んだ、そこへ警官が來た、だがそれは殺人犯としてではなく證人として出頭を求めたのである、マリヤの養父はその後でマリヤを娶さうとしてマリヤの母に射殺されたのであつた、マリヤの母も正當防衛として無罪、皆んな幸福になる、と言ふストーリ

極度に劇的感を釀成し樣として苦心してゐることが却つて終には滑稽になつてくる、ドラマチックドラマの一つのサンプルとも言へるほど劇的場面の釀成の仕方が露骨なのである、ロバートとマリヤがサーカスの屋上で戀をさゝやく時には「死の自動車」「アレン兄弟」のネオン・サインが何度も重なりあつて明滅し、兇行の行はれる直前のマリヤ一家の晩餐には雷さへ鳴り出す、物々しい大格鬪が行はれる時は大嵐となつて電光がきらめく、殺人罪を犯したと信じて氣の浮かぬアレンの前で演じなければならぬ大芝居

マリヤの母の陳述の中にも射殺のシーンが織り込まれ、ラスト・シーンはシエーブル行の列車の中、此處でファスト・シーンの列車慘事を想起させると言ふドラマチックな仕組である、既に嵐の夜の大格鬪からは馬鹿々々しさが先に立つ、マリヤが何故命がけの藝當をやらねばならぬか、理由がある樣で實は理由のないのも迫眞力を弱めてゐる、唯サーカスと劇とがうまく結びついてゐることが面白いと言へるだけであらう、日本ではまだサーカスを舞臺として劇に溶け込ませる映畫は作れないからである

サーカスを觀る興味と劇の結びつけは獨逸映畫では既に珍しくないが此の映畫もその樣な面白さを狙つてゐるだけであとは新興映畫級の通俗さが鼻をつくだけである、而し海臘使ひ夫婦のコメデー・リリーフ、ピエロのビリー爺さん等俗受けするには充分と言へる、先づ期待以下の作品、帝キネ上映中、寫眞はその一場面（菅）

娯樂

文化映畫　出品は五本

（藝能祭）

日本文化中央聯盟主催紀元二千六百年奉祝藝能祭文化映畫コンクールは舊臘廿五日までに申込勸誘した百九社の中三十數社から約五十本近くの申込があり相當多彩な優勝爭覇戰の展開を見るものと豫想されてゐたが期待に反して現在迄に製作されて文部省の認定をとつたものは東寶「日本刀」同盟「新大陸」理研「あけゆく農村」日本文化映畫研究所「神武天皇御東征聖蹟」國民教育映畫協會「先覺者華山」の五本に過ぎず果して五月中に何本完成するか、將又其內何本認定になるか大體目安がつくといふべきで、如何に締切間際に陸續完成する日本映畫界の慣例があるとは謂へど淋しき現狀だとの譯が高く、文化映畫コンクールは意外に寂寥になるのではないかと各方面で注視してをり文化映畫製作業者の奮起が望まれてゐる

播磨屋　帝劇へ出演

東寶が松竹へ申込む

東寶の手に移つた帝國劇場が今後如何なるものを上演してゆくかは各方面から注目されてゐたが、この程東寶の澁澤秀雄會長が松竹社長大谷竹次郎氏を訪問して中村吉右衞門一座を借用したい旨を申込んだ

……○……

これは帝劇側が早くから古典歌舞伎の上演を豫定してゐた處へ、吉右衞門の方でも帝劇で本格的な歌舞伎上演の希望をもしてゐた處から話が出たもので、東寶側は吉右衞門、三津五郎、田之助、染五郎、時藏等一座の出演をのぞんでをり、これによつて出來る限り本格的な歌舞伎を上演したいとの意向から、今度は歌舞伎保存論者の大谷竹次郎氏自らに脚本を選定してもらひたいと申込んでゐる

……○……

東寶側は此一座出演の月を七月かさもなければ九、十、十一月の中のどれか一月にして貰ひたいとの旨をも合せて相談した、これが實現が決定すれば、今後の帝劇に於ける演劇に興味ある方向が見られるものとして注目されてゐる

音樂長篇　ファンタヂオ

『白雪姬』で長篇漫畫製作者として世界的に名をなしたワルト・ディズニーは次で『ピノチオ』を完成したが、その完成間際に着手されてゐたレオポルド・ストコウスキー指揮による音樂長篇『ファンタヂア』の音樂錄音がこの程完了された

▼廿世紀フォックスはシカゴの新聞記者で「Gメン」其他のギャング映畫の原作者として知れるマーチン・ムーニーの最近作ギャング狩りの實話「電報通信業者」の映畫權を獲得した

哈響に新指揮者

四月二十九日、天長の佳節新京音樂院との合同演奏に華々しい成功を收めた哈爾濱交響樂團では今度更に內容の充實と陣容の整備とを目指して上海より新しき指揮者を迎へることになり目下良き指揮者を選擇中である

八月の中旬から下旬にかけては哈爾濱に於て新京音樂院との合同野外演奏會を催し國際都市哈爾濱の舞臺として若葉薫る夏の夜の星の下に、豪華な音樂繪卷を繰り展げることになつた、尚今度の合同演奏の成功に氣を良くした京樂、哈響では今後春秋二度に亘つて定期的に合同演奏會を催すことになつてゐる

……三浦環女史　今年初の"蝶々夫人"

日劇では今年初めからオペラの上演を計畫してゐたが遂に我が國オペラ界の巨頭三浦環女史の口說き落しに成功一日から一週間一門十四名を率ゐて「蝶々夫人」一二景上演、益田隆のピンカートン始め日劇ダンシングチームのバレーを背景に世界的な環さんの蝶々夫人が唄はれるわけだ、女中スズキ役は門下生が交互出演する（寫眞は三浦女史）

"浪曲物"や"續篇物"

お盆映畫の各社の秘策

氣の早い映畫界は早くもお盆映畫の企畫、準備に大童で、それ／＼秘策を練つてゐるが既に豫定されてゐるものは（東寶）衣笠監督、一夫、大河內、五十鈴、原の「續蛇姬樣」（日活）マキノ正博監督、千惠藏主演、廣澤虎藏出演の浪曲映畫「續清水港」（新興）如月敏脚本執筆女優總動員のオリヂナル「海女亂舞」又は眞山くみ子、新田實主演の「瀧の白糸」を企畫、時代劇はミス・ワカナ主演の漫才映畫（大都）大伴監督、杉山、中野の浪曲映畫「天保水滸傳」吉村監督、水島、大河の「水鄕の唄」即ち、全盛の浪曲物は日活と大都から登場更に東寶と日活がヒット篇の續篇製作を競ふのも興味ある對照である

文相賞金も忽ち國債

多摩川で決めた處分法

「土と兵隊」「土」の「文相賞金」一萬三千圓を抱いてその處分に苦勞してゐる多摩川では、去る廿五日所長始め各部代表二十餘名からなる第三回目の委員會で協議の結果、だいたい左の通り處分、文部當局の意向を求めて決定する

それによるとまづ一萬三千圓を四分して三千二百五十圓宛とし一つは昨年十二月現在所員であるもの全部に五圓國債として一枚づゝ分與、一つは某雜誌社から「土」へ贈られた一千圓を加へて四千二百五十圓とし、圖書館設置に充てるといふのである

さらにもう一つは各部の研究費として支出、最後の一つは奬勵金として各部の優秀者に適宜分割賞とすることゝなつたが「五圓國債」として分與を受ける資格者を昨年十二月現在と限つたのは、推賞映畫がいづれも昨年度作品であつたからだといふのであるが、これで「文相賞金」も始末がついたワケである

櫻緋紗子の初舞臺に橫槍

東寶出演遂に拒絕

㊜生新派入りをした寶塚唯一の娘形スター櫻緋紗子は、五月帝劇の新生新派公演から出演することになり、第三狂言「雛妓」に出る

役まで決定して

ゐたところ、既報の通り突如寶塚側から「退團後六ケ月はどこへも出てはいけない規約がある」と新生新派に通告の上、豫定通り櫻緋紗子を五月東寶に於ける小夜福子らの月組公演に連れもどすことにな

つた

新生新派側では五月出演する帝劇は東寶の小屋であるため、ことを荒立てては、と、これを櫻緋紗子側對寶塚の問題に移したが、寶塚側は飽まで五月の帝劇出演を承諾しないため、櫻緋紗子側では激怒し帝劇へ出演させぬなら東寶へも出演はせぬと

病氣といひ立て

遂に出演を拒絕することになつた、新生新派では六月明治座の舞臺から是が非でも櫻緋紗子を出演させるといつてゐるが、緋紗子は大阪から二、三日前東京へ引きあげて來た

なほ東寶新聞課側では「どういふ事情か知りませんが櫻緋紗子は來月の東寶へは出ぬことになりました」といつてゐた【寫眞は櫻緋紗子】

ラヂオ　けふの番組

朝

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース　放送局編輯
六、五九（東京）時報
七、〇一（東京）史蹟めぐり　一、「金澤文庫」金澤文庫長、關靖　二、「源賴政の墓並稻村ケ崎」相澤善三
七、四〇（新京）朝の音樂（レコード）管絃樂と吹奏樂（一）管絃樂「サロメ舞曲」（R・シュトラウス作曲）ベルリンフィルハーモニック管絃樂團（指揮）ワルター（二）吹奏樂「スーザ名曲集」グレナディアーガーヅ吹奏樂團（指揮）ジョージ・ミラー
八、〇〇（新京）建國體操
八、二〇（新京）氣象通報
九、三〇（東京）子供の時間　童話劇「仰げ大空」（巽聖歌・作）木村和子、東京子供音樂會・他
一〇、〇〇（東京）週間を顧みて（錄音）
一〇、四〇（京都）修養道場めぐり「臺灣青年訓練實況」＝京都市智恩院訓育道場より中繼＝
一一、一〇（新京）講演「近代川柳に付て」奥本唯然
一一、五〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇五（東京）吹奏樂　星櫻吹奏樂團（指揮）辻順治（一）行進曲「立派な兵隊」（二）祝典行進曲（三）喜歌劇「チョコレートの兵隊」拔萃曲（四）圓舞曲「新綠の武藏野」（五）日の丸行進曲
〇、三〇（東・新）ニュース　放送局編輯（引續キ六、〇〇）（東京）野球試合實況＝明治神宮外苑野球場より中繼＝東京大學野球聯盟リーグ戰　東京帝大對立教大學第二回戰　法政大學對慶應大學第二回戰（豫定）野球ナキ場合左記
一、〇〇（東京）謠曲「賴政」（シテ）寶生重英（ワキ）佐野嚴（地謠）寶生英雄・他
二、〇〇（東京）劍戟物語「破れ太鼓轟く」一谷天朗　伴奏　東京放送管絃樂團　指揮　若松巖
二、二五（大阪）浪花節　京山雪洲
二、五九（東京）北米西部向・海外放送・・・尺八と箏曲（一）尺八「頌和樂」關野生山　藤原曳山・他（二）箏曲（イ）みだれ（ロ）難波獅子　高橋榮盛・他
三、三〇（新京）氣象通報
四、〇〇（東・新）ニュース

夜

六、〇〇（東京）子供の時間　童話劇「武者人形お伽大會」（北村壽夫作）長谷山雛菊音樂會（伴奏）東京放送管絃樂團（編曲指揮）長谷山俊彥
六、二五（新京）音樂講座（一）「ブラスバンドの話」坂西輝信
七、〇〇（東・新）ニュース（新京）告知事項、今晩の番組
七、三〇（大阪）錄音「尚武の五月」
七、四〇（大阪）童謠組曲（一）大陸と海洋の歌（二）序曲「みどりの祭」（獨唱）小林望、井上英（齊唱）金星會（伴奏）大阪ラヂオオーケストラ（指揮）毛屋平吉
八、〇五（東京）ラヂオ聯曲「少年二千六百年」（一）朗讀「日本武尊」佐藤進（二）詩吟物語「菅原道眞」粕谷耕象、物語瀨戶アナウンサー（三）琵琶「源義經」濱田晃陽（四）唱歌「櫻井の驛の訣別」日本放送合唱團（五）落語「一休和尚」三遊亭金馬（六）童曲「豐臣秀吉」大平美千代・他（七）浪花節「大石主稅」鼈甲齋虎丸（八）講談「新井白石」一龍齋貞丈（九）ラヂオドラマ「白狐隊」原泉子・池田忠夫・他（十）合唱「少年義勇隊の歌」日本放送合唱團
九、三九（東京）時報、ニュース、鄕土だより（新京）ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）ニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

ボールルーム

▽……けふはボールルーム子が何となく記憶に殘つてゐる過去の人々の思ひ出話、ニュー銀座が吉野町に近代型喫茶店として誕生した時サービスガールに新京會館から引拔かれた小笠原光子——奉天ブロードウエイで養成されてゐた子であつた頃から知つてゐたが、その後やはりダンサーの方がよいのかモンテに移つて今は北支でよき家庭の人となつてゐるとか、この子の姐御分であつたモヤシこと福田和子、新京會館のナムバーワンたりし華やかな頃からのベランメエロ調、奉天でおとなしく女事務員になつてゐるといふから案外である

▽……キャピタル華やかなりし頃の賣れッ子宮川かず子、中々の人氣者であつたが馬園かあまり華やかだつた故か北京で毒を呷つて運命的な最期を遂げた、これと好一對なのは扇芳でエキゾチックな感じを見せてゐた水町マリ子——哈爾濱の花形であつたが、新京では大して賣れもせず、哈爾濱へ戻り環境の不幸からこの子も睡眠藥でその青春を散らせた、最後に遠く上海へ去つた江川洋子——扇芳の花形であつたが、その非妥協的な性質は仲間とそりが合はずどのホールにも長くゐたことがなく各地を轉々、新京ではその後キャピタルにしばらくゐたが、海を越えて上海へ去つてより後は知らない

スタヂオ便り

▽「赤穗の人妻」配役決定　日活の荻原四郎原作、比佐芳武脚色、松田定次監督、中田節三撮影の浪曲映畫「赤穗の人妻」の配役は不破數右衞門（澤村國太郎）淺野內匠頭（原健作）大石內藏之助（河部五郎）大野九郎兵衞（瀨川路三郎）貝賀彌左衞門（志村喬）大野群右衞門（市川正二郎）玉村七右衞門（磯川勝彥）岡島八十右衞門（仁禮功太郎）原惣右衞門（大國一公）大高源吾（前田靜男）娘際（大倉千代子）妻おはや（常盤操子）

▽・・・東寶「女の街」開始　東寶新作、今井正監督「女の街」は左の配役で撮影開始した　淺場新次郎（大川平八郎）妻いね子（原節子）小僧富三（野村秋生）女中美代（林喜美子）新次郎の姉とよ子（澤村貞子）その夫正三（藤輪欣司）その子一郎（小高まさる）おつて同民子（片桐日名子）おてつ（清川玉枝）その亭主（山田長政）小山洋服店主（眞木潤）その女房（三條利喜江）小泉（深見泰三）森川さん（山田しろし）光田（中村彰）竹杉（寺島新）皆川（柳谷寬）黑田教授（生方賢一郎）髮結（一の瀨綾子）そのすき手（加藤欣子）光田の妻（戶川弓子）

▽大都巢鴨撮影所
▽吉村組「こゝろ妻」琴糸路、水原洋一、津島慶一郎、大河百々代、藤間林太郎主演で箱根地方ロケ
▽佐伯組「隱密三國誌」後篇、大乘寺八郎、近衞十四郎、水川八重子、城木すみれ主演でセット撮影中
▽中島組「花に競ひて長兵衞賣出す」阿部九州男、東龍子、藤間林太郎、城木すみれ主演で着手
▽小崎組「祖國」脚本執筆中
▽山內組「白狼の雄叫び」準備中

学芸

受持主任(一)

九堂眞砂勝

坪保は寄贈されて間もない響きの新らしいサイレンが鳴り止まないうちに、出席簿と試驗用紙を持つて職員室を出た。

仕立服の折目のピンとしたのを氣取りながら踏段を輕く下りた。棟續きの踏板へ來てから一層靴のキシリの高くなつたのを別に氣に止めようともせず、試驗期に於ける教師の獨特な快感を味ふやうにして濕つぽい朝の空氣を肩先で切り乍ら歩いた。

× × ×

「坪さん……」

と彼をさう呼んだのが文理大出の河端と言ふ新米だと分ると立止つて彼を待つた

「何年級の監督ですか」

とか

「監督は退屈ですね」

等興あり氣に聞いて坪は右に折れた二番目の教室に這入つた。

平常のやうな歡聲に迎へられなかつたが、それでも幾分かのザワメキを見て取つた坪は、

――笑はんぞ――

と示すやうに唇に力を入れて頭禮に答へた。

不正行爲は絶對に愼むやう、告げて、彼は配布させる爲にプリントを級長にやり早口に點呼に掛つた。

坪は一通り問題を讀み上げて、質問は化學教師が來てからするやうに語り東側の枠に腰をかけた。

彼は並棟の五年級をのぞくやうにして自分の受持クラスの監督者が、劍道の宮田兵吾だとわかると、苦り切つた面顔で柱に背を投げかけるのだつた。

化學の山野が性急に這入つて來て簡單な説明をして「……ではお願ひします」と、言つた時は坪は六列の後に立つた眼で、「諾」と答へた。

前の方で鉛筆の削音がゴト〳〵して、又二三の者が今しなければ暇がないやうに小刀の音を立て出したのには坪も嫌氣がさして叱るやうに眼をそれ等の頭へ投げた。

坪は時折りギーギーと靴音を立てたり、彼等の神經にこたへるやうな度はづれた咳拂ひをしては唇をゆるめた。

坪は既知の自信ある問題は後廻しに書くと言ふ經驗のある自分ながら、問題を飛ばしてゐる答案紙を見ても此奴は勉強してゐないなとは斷定し兼ねた。

割合靜粛な中に試驗は進んで行つた。

が、轉任前の私立の中學校では嘗つて經驗した事のない、此校特有の「後幾分ですか……」の質問を受けて、坪は初めて時間間際になつてゐる事に氣付き、銀鎖の大型を取り出して「後六分だ…」外のことを聞いても言はんぞ……と、許りに彼は手探りで時計を内ポケットにしまひ込んだ。

サイレンが鳴つて五分間の猶豫を與へた坪は、生徒等のザワメキの起らぬ内に集められた答案紙をクルッと丸めて威勢良く職員室へ向つた。

室へ這入つた彼は「待つてゐたぞ……」と言つて迎へた宮田兵吾のよく見ない重つたい表情を見て不安に驅られた。

自分の受持の黒井文夫がカンニングをした事……

それを巡徊中の校長が發見した事……

坪は、シマッタ!!と思つた。それから宮田が何を言つたか彼は聞かうとはせずクラスへ急いだ。

「先生、申譯有りません」と、級長の峰村が頭を下げ許へたのであつた。

……机の蔭に教科書を開いて、それを盗見してゐる所を見付けられたらしいのです……と言ふ峰村の報告に

「困つたね!」

と、坪は深い溜息を吐いて校長に呼ばれたといふ黒井文夫の爲に見えない校長室の方へ眼を向けた。

朝鮮文學の過去と現在(四)

李台雨

7

朱耀翰は一高(東京)を經て、上海で大學を卒へて南京で長らく生活した人で今は實業界に出てゐるが、もと朝鮮の新聞のヂャーナリストであつた。彼は又クリスチャンで、その頭腦の明晢、感情の鋭敏、良心の明朗さを以つて特色として居り、彼の詩は、誠に明るい飾り氣のない若い朝鮮の心の歌である「うるはしの曙」「寶仙花」等の詩集がその代表作である。

金岸曙は慶大(東京)出身で、大正九年頃「懊惱の舞踏」と云ふ譯詩集を出して、朝鮮文壇にボードレール、ヴェルレーヌ等の詩風を紹介したので功績があり且つ彼自身の叙情詩や美しい文章で、一時隨分愛讀された詩人で朝鮮新詩壇創設者の一人である。

朴鍾和(月灘)は「僧房秘曲」と云ふ詩集を出し、金素月は、「つゝじの葉」と云ふ詩集を出した。

二人とも十年來、一切沈默を守つてゐるが、金素月の民謠風の哀調を帶びた詩は實に朝鮮に於ける民謠詩や童謠詩の魁となり、模範ともなつたもので今尚ほその生命を失はぬ。

それから金巴人であるが彼は大正八年の××運動以來、全朝鮮の青年を風靡したデカタン風潮や、「惡の華」式詩歌に對して、太い力強い反抗の聲を擧げた詩人で、その「國境の夜」と云ふ詩集は朝鮮文壇に大なる波紋を描いた。

太い線、荒削り、力、反抗――から云つた彼の精神や手法やは今までの耽美派藝術至上派的傾向に對して或る意味では崔南善以前、愛國歌時代への引戻しとも云へようし、又は後のプロ詩への先驅となつたとも云へよう。

彼金巴人は本名を金東煥と云ひ、十數年以來沈默一貫で作品活動がないが、彼は今日「三千里」と云ふ月刊雜誌を經營して、最も非凡なヂャーナリストとしての才能を發揮してゐる。

梁柱東は「朝鮮の脈搏」と云ふ詩集を出して民族愛を高調してゐる。

それからは、時調のことであるが、時調に於いては崔南善の「百八煩惱」と李鷺山の「鷺山詩集」も、また李秉岐、鄭寅普の作もみな愛國歌時代のオルソドクスを引いてゐると見るべきで、何れも檢閲官に許される程度に於いて「民族」を中心思想化としてゐる。殊に鷺山の詩は、現代時調のピラミッドと云へる。

8

兎に角己未××運動直後即一九一九年以後日本留學より歸つた金東仁、朱耀翰田榮澤諸氏に依つて發刊された月刊雜誌「創造」を始めとして「曙光」「開闢」「共濟」「セウル」「廢墟」「新天地」そして少し後程の「新青年」「白潮」「薔薇村」「朝鮮文壇」「ルネサンス」「金星」等の諸誌が續々廢刊され(その中一番長く續刊されたのは「開闢」「朝鮮文壇」である)

これを中心に、最も文壇に盡瘁した人達は、金東仁、廉尚燮(想涉)玄鎭健(憑虚)羅彬(稻香)金浪雲、方仁根、李光洙(春園)諸氏であり、殊に詩壇には朱耀翰、金億(岸曙)金廷湜(素月)金炯元(石松)卞榮魯(樹州)黄錫禹(象牙塔)李相和、呉相淳、南宮璧、洪思容、朴鍾和(月灘)朴英熙(懐月)梁柱東(無涯)趙明熙(抱石)金明淳(彈實)盧子泳(春城)氏等が、最もセンチメンタルな活躍を見せてくれた。

鴎

中原銳彦

幽巖なる聖歌は古代より續けられた。
闇黒の海の苦悶　聞えて來る海神の魔笛
斷崖絶壁に刻まれ行く時の記錄。
燈臺守は何故か光を恐れようとした。
岩壁に散る波濤　愴絶な落花の美
轟々と痛しき人類の悲愴歌なのか……。
岩石は無味氣な石獸と化して行く。
暗雲は引き裂かれ　復讐の漁火を炎上す
海上を飛ぶ　悶え　狂へる海鳥は
神秘の屍に青い肉を飛びちらす
光る骨々の美しさ　最早一沫の飛沫と消える。

圖書

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△建國教育(滿文版五月號)田村敏雄「略談頓服式人生觀與涙」寺田喜次郎「大教育家渥西設訪問記」高起元「文學史」沈方立「滿洲隣俄古邊略攷」その他を收錄(新京、滿洲帝國教育會、三角五分)

△精軍(二五七號)(治安部情報課)

△偕拓(四卷三號)龜井基茂「滿洲土地制度研究敍說」宮崎公平「開拓政策の地位」瀬尾陸太郎「開拓地小學校卒業生の動向」村山藤四郎「開拓地建設助成私見」日高昇「開拓事業と海外宣傳」中村孝二郎「滿洲移民物語」松永陽一「三河地方の家」山田清三郎「私の開拓地手記」菅野正男「ふるさとへ歸りて」關護「處女地」等を盛る(滿洲拓植公社總裁室總務課)

△滿洲法律時報(第二號)(新京豐樂路一二六、滿洲法律時報社、二角)

△綠化(第三號)住宅と庭園特稿號(新京特別市公署内、新京園藝協會)

△大吉林(四月號)兒玉止水「忘れ得ぬ人々」その他(吉林市新開門外大吉林社、三十錢)

△建國教育(五月號)田村敏雄「まづ明朗さを」本場一夫「滿洲動物些談」伊藤德一「撫順といふところ」出原佃「近懐」その他(滿洲帝國教育會 四十錢)

△海(四月號)(大阪商船株式會社)

△正金週報(十五號)

△同(十六號)(橫濱正金銀行)

△齋藤問題の疑問解決(野依秀市著)(東京市芝區芝園五、秀文閣書房、十錢)

△大陸研究(四月號)(東京市葛飾區本田立石町五六一、大陸研究社、四十錢)

△綠十字(五九號)遠藤繁清「春の警戒」赤沼茂芳「結核俎上の人々」(大連小平島、綠十字會)

文芸茶話

圖書館のこと

直接文藝には關係はないが、四月の『圖書』(岩波書店)を見ると滿洲の圖書館といふ一節がある。大瀧重直といふ人が書いたもので、そのうち新京の部を長いが引用して見ると、

「新京市立特別圖書館とかゝれた文字を、新京へおりる人で九割九分は見のがしてしまふにちがひない。丸ビルほどの大建築がいくつもたちならんでゐる大同大街は正に歴史的なおどろきであるが、この圖書館がその通りの片はとりにちよこなんとしてゐるのはまたひとつのおどろきである。この圖書館の閲覽室のうるさいことはまたおどろくにたへたものである。本もまた整つてゐず、日本の人口一萬ほどの田舍町の圖書館の内容しかないのである。これはさみしいことだ。(中略)滿鐵社員クラブの藏書をこの國の一般文化の根元的なものとみるものもあるが、新京の公立圖書館の貧しさはさみしかつた」

この引用文を頭から肯定していいかどうか筆者は深く事情もしらないから言へないことだが、外來者の目はハッキリと物を見るといふことを知つた。この小文は日本全國の知識人によまれるのだと思ふと實にさみしい。

それに當節は統制で、ほしい本も、おいそれと手に入らないから、圖書館だけでも完備してもらひたいのは筆者一人の希望ではないだらう。喫煙所が便所の入口にあるなど、まさに醜態で、外來者にははづかしくて見せられたものではない。(豚兒)

京劇(支那舊劇)の沿革(三)

樊植
大内隆雄譯

支那の戲劇が始まつて以來、朝野上下、封建思想の流毒に染ひ、戲劇の性質を誤解し、往々娛樂の工具、人事でないものと視來つた。戲劇が文化道徳を發揚し、社會教育を輔けるものであることを全然知らなかつた。清末に至つて始めて稍それが提唱された。民國以來、内亂相踵いで起り爭鬪暇あらず、區々たる戲劇に注意などしなかつた民間團體及び戲劇愛好者は力めて進展を圖つたが、政府の援助は得られず、效を收め難く、かくして京劇は日を追うて衰微した。

支那事變が起つてからまだ三年であるが、北支、中支は日に明朗に趨いてゐる社會市面は日に愈よ繁榮して來つた、即ち北京について論ずれば、その繁盛繁榮は各地の冠たり、單に戲院について言つても、十二三ヶ所ある、その他の事業も容易に想像されよう、北京は京劇の發祥地である、故に京劇の現勢と將來を語るには北京を主とせねばならぬ

一、戲園　北京の戲園は發達してゐるとは言ふものの、ずつと以前に閉めた德勝園、阜成園、芳草園、廣興園、玉興園等を除くと、現に存するのは、中和、廣和、三慶、長安、新々、開明、吉祥、廣德、華樂、慶樂、華北、哈爾飛等の十二處である。(他に遊藝園及び市場天橋の小型戲園があるが京劇を演つてゐないから論及しない)その建築は新しく、設備も比較的現代的であるのは先づ新々、長安であり、開明、吉祥、幸樂、慶樂等の戲園も漸次改善されてゐる、舊式の戲園は殆ど跡を絶つた、これは戲園の顯らかな進歩である、北京は繁華な都市であつて、物質文明も日に進んでゐる、戲院研究者も他に先んじようとし設備の改善を圖つてゐる、このため今後北京の戲園は必ずや時代化したものとなるであらう。

二、戲班　昔は北京の戲班は多くなかつた、だがどの班にも役者が揃ひ、完備してゐた、時に票價が高いことがあつたが、營業は極めて佳かつた、單獨に班を組むことが流行してより、戲班林立し、そのうち少數の名聲を得た演員を除けば皆二、三等の役者となつた、組織が完備してゐない、役のふりあても不充分である優秀な俳優は一人で幾つもの班に出るやうになる、戲班の演員自身の營業が佳くないのみでなく、時には損をする、その藝術についていへば、配役が揃はぬのみでなく、佳境に入るやう演じ難くなる、舊有の藝術も振はない、觀衆の方面について言ふと、高い金を出して好い芝居を聽けぬといふことになる、そこで劇場に行かなくなる、かかる畸形狀態では演員にも觀衆にも損である、近來伶人これに鑑み時々合作戲といふのをやつてゐる、それによればいゝ結果が得られる、實力の足らぬ戲班は日にやりきれなくなり失敗し停業するに至らう、將來の合作戲は益す發展する現狀によつてこれを見ると單獨組班の風は減ずるであらう。

滿洲現有勢力と豫備軍の育成

大滿洲庭球協會理事 野田信之【5】

ドリーズリ弟

ドリーズリ、ワヂム、ヤトノヴイチ君、所謂「ドリーズリ弟」兄同様、一九一六年哈爾濱に生れ其まゝ同地に成長して故國のラトビヤを知らない。先に父の經營せるドリーズリ中學校を卒業し現在無職、當年二十五歳。十四歳にしてテニス開始、昔の哈爾濱の事であるから無論硬球である。兄より遙に天才的で、兄に先んじ一九三一年、三二年、三三年ホトリス倶樂部男子單選手權を三連覇し、又三三年、康德四年、五年、六年の四回、全哈男子單選手權を獲得し、三三年、康德二年、五年、六年の四回、兄ヤーノヴイチと組んで全哈複選手權を獲得して居る。

茲で面白いのは、此弟が病氣でテニスを休んでゐた元年二年三年の三年間丈、其兄が全哈單の選手權を獲得して居る事で、之れはテニスでは兄が弟に頭のあがらぬ事を如實に示して居る。

更に五年には兄と組んで全滿男子複に優勝し、翌六年度即ち昨年は遂に全滿男子單の輝かしい榮冠を獲得し宿望を遂げた。

ドリーズリ弟のテニスは頗る萬能的で比較的缺點がすくない。日球の取り扱ひが徹頭徹尾慎重で所謂ソツがない。從てケがない。フオアも良くバツクも良いが、殊に身體をのしかけて打つフオアの短いストレートは決定的である。申し忘れたがドリーズリ兄弟は何れも左利きである。由來左利きはテニスに有利であり彼の日本の熊谷老選手も左利きで有名であるが、其左利きの選手が二人揃つて複試合のコンビを形成し、而もそれが兄弟で

あると云ふ事は、如何に相手方にギゴチなき感じを與へ、同時に味方に取つて有利であるかと云ふ事は凡そ想像がつく。

四、滿洲で誰が一番强いか

東亞大會選手候補の球歴は凡そ右の通りであるが、之れ丈では尙未だ誰が一番强いかと云ふ見當はつくまい。玆が陸上競技や氷上水上競技の様にタイムレコードを持たない庭球競技の順位決定のむづかしい處で、見方に依て世界順位の如きも幾通りも現れて來る所以

である。こゝに私が發表する意見の如きも全く私見であつて、外には外の見方に依て別な順位も有り得る譯だから誤解無き様、豫め讀者諸君の御諒承を得て置き度い。

昨年度の成績から見て滿洲國今年度單第一位は哈爾濱ドリーズリ弟に屈指し度いと思ふ、四年度覇者奉天金は七月の都市對抗戰に出場した丈で勤務の都合で斯界を去つたから考慮の外に置く外ない。

次は奉天の福原河村であるが、一番重大な全滿選手權に於ける成績次の通りで、

兩者共ドリーズリ弟に一籌を輸されて居る。

準決勝戰
ド弟　七―五　六―三　河村

決勝戰
ド弟　六―一　七―五　六―〇　福原

又次に有力な資料である全滿都市對抗戰で奉天NO1の福原は哈爾濱NO1のドリーズリ弟に左のスコアで負けて居る。

ド弟　六―四　五―七　六―四　福原

更にこれは參考資料であるが十月一日哈爾濱で行はれた奉哈定期戰で、NO1同志の試合で河村はドリーズリ弟に負けて居る。

ド弟　六―二　六―四　河村

依てドリーズリ弟が全滿第一位にランクされる事は衆目の見る處皆一致するであらう、次は單第二位であるが、この席次を爭ふ者に奉天の福原、河村兩雄があつて中々決定し難い、而も此兩雄は何れも奉天に在住して居て、謂はゞ同部屋の關係にあるから、全滿選手權でも都市對抗戰でも中々顏を合さない。

端的に云へば、シーズン初めには、福原の滑り出しは頗る宜しい河村は健康の關係もあつて滑り出しが惡かつた、その故か八月に行はれた奉天クラブトーナメントでは、決勝戰で福原が河村を倒して優勝し、又七月に行はれた實滿定期戰では、NO1同志の試合で、七―五六―二のスコアで河村が敗れて居るが、シーズン末の全奉天選手權では、河村漸く好調を示し、準優勝戰で六―一、六―三のスコアで福島を斥け遂に優勝するに至つた。

つまり二勝一敗で福原の勝越しではあるが、全奉天選手權の一點は又貴重である。私は其他の都市對抗戰や鮮滿對抗戰に於ける兩雄の戰績を仔細に檢討した上で、今年までは未だ福原を第二位に据ゑ、河村を第三位に据ゑた方が至當かと思ふ。

【この項續く】

寒風下の穴景氣
興味續くけふ日曜

春競馬

新京競馬第五日目は同格馬レースの穴競馬はこれに止まるかと見ればどうして／＼第七レースには鞍山元祿三十八圓十錢の手頃な好配當を出すなど愈よもつて荒れ狂ひ興味にファンを煽つて穴續出の波瀾を豫想せしても三十七圓、第十二レースには諏訪また第十一レースには新春百三十九圓六十錢、第十三レースには妙妙の本命馬に三十二圓五十錢と徹頭徹尾の穴競馬でさすがの穴ファンも餘りの穴配に抱腹絶倒の珍風景をバラ撒く騒ぎ、この日聊か寒風にはばまれ乍ら頗る熱狂裡に幕となる

△　△

第六日目は前日に劣らぬ同格馬を網羅するから日曜日の人氣に大いに盛況を期待される、第五日目の成績は左の通り

られたる通り本競馬シーズン始まつて以來の穴競馬に終始した、即ち第一レースより贏進の三十二圓九十錢をトップに第三レースには外馬障碍にて慶春本命馬金駒を押へて百二十六圓六十錢と大見得配當を見せ、續いて第四レースの新抽十四頭立てに於て陸勝六十一圓七十錢と連續の景氣を煽れば今度は第九レースの呼物競馬各抽ハンデイキャップレースに百五十七圓九十錢の高配當を出してスタンドは興奮のルツボを描く、さ

△入場人員　二九五九八
△馬券　三二一七二〇圓
△ガラ　三三一四〇圓
△第一競馬（一、八〇〇米五頭）1贏進（二分四三秒四）2錦上＝六馬身、3榮一＝大差、4武王＝大差、配當＝單三二圓九〇錢、複1九圓、2八圓七〇錢
△第二競馬（一、八〇〇米四頭）1淳駒（二分四六秒二）2長正＝鼻、3巴士魯＝鼻、4泰龍＝大差　配當＝單一八圓
△第三競馬（二、六〇〇米六頭）1慶春（三分五四秒）2金駒＝頭、2鯉龍＝六馬身、4光田＝大差　配當＝單一二六圓六〇錢　複1一六圓、2一一圓四〇錢
△第四競馬（一、六〇〇米四頭）1陸勝（二分二四秒）響＝六馬身、3王蹄＝七馬身＝4初桐＝十馬身、配當＝單六一圓七〇錢、複1一四圓七〇錢、3一二圓六〇錢
△第五競馬（一、八〇〇米九頭）1凌瑠（二分三四秒四）2玉麒麟＝大差3宏＝一馬身、4燕飛＝一馬身四分の一、配當＝單一三圓二〇錢、複1一三圓六〇圓三〇錢、2一〇錢、3一四圓六〇錢
△第六競馬（一、八〇〇米九頭）1江戸華（二分二〇秒一）2新成＝大差、3鎌倉＝一馬身、4照光＝一馬身四分の一、配當＝單一七圓一〇錢、複1一〇圓九〇錢、2一二圓五〇錢、3一一圓七〇錢
△第七競馬（一、八〇〇米九頭）1鞍山元祿（二分三三秒四）2睦月＝七馬身、3世界＝一馬身四分の一、4福孝＝六馬身、配當＝單三八圓一〇錢、複1一二圓四〇錢、2一一圓五〇錢3一〇圓四〇
△第八競馬（一、八〇〇米八頭）1金印（二分一七秒三）2朝洋＝四馬身、3金奉＝四馬身、4國立＝一馬身二分の一、配當＝單三八圓一〇錢、複1一二圓四〇錢、2一一圓五〇錢
△第九競馬（二、二〇〇米八頭）1鳥渡（三分三三秒三）2鞍山松風＝四馬身3精華＝二分の一馬身、4美壽滿洲＝三馬身、配當＝單一五七圓九〇錢、複1二八圓八〇錢、2一七圓八〇錢、3二二圓九〇錢
△第十競馬（一、八〇〇米一一頭）1新勇（二分三五秒三）2鞍山六甲＝一馬身四分の一、3自雷也＝一馬身四分の三、4安東大福＝一馬身二分の一、配當＝單二四圓九〇錢、複1一二圓六〇錢、2一八圓三〇錢、3一六圓八〇錢
△第十一競馬（一、八〇〇米一〇頭）1諏訪（二分三一秒一）2宿禰＝八馬身、3撫順筑波＝三馬身、4壽飛威登＝鼻、配當＝單三七圓、複1一六圓四〇錢、2五六圓五〇錢、3八一圓七〇錢
△第十二競馬（一、六〇〇米一一頭）1新春（二分二四秒二）2惠光＝二馬身、3黑流＝一馬身四分一、4六甲＝四馬身、配當＝單一三九圓六〇錢、複1一六圓二〇錢、2一二〇錢、3二四圓八〇錢
△第十三競馬（二、六〇〇米、五頭）1妙妙（四分七秒三）2奉天電波＝四馬身、3里仙＝五馬身、4第一麒麟、配當＝單三二圓五〇錢、複1一四圓二〇錢、2一二圓五〇錢

勝馬豫想

▲第一新抽　一、八〇〇米
▲第二新抽　一、六〇〇米
▲第三抽古障碍　二、四〇〇米
▲第四新抽　一、六〇〇米
▲第五抽古　一、八〇〇米
▲第六新外馬　一、八〇〇米
▲第七抽古　一、八〇〇米
▲第八古外馬　一、八〇〇米
▲第九新抽二、〇〇〇米
▲第十抽古二、〇〇〇米
▲第十一抽古　一、八〇〇米
▲第十二抽古　一、八〇〇米
▲第十三外馬障碍二、四〇〇米

士官學校生徒武裝參拜

士官學校生徒百餘名は事變下若人の意氣も潑剌と劍道武裝姿で三十日朝靖國神社に參拜した

東亞ラグビー候補
全滿選拔試合
けふ電業球場で擧行

大滿洲帝國ラグビー協會ではさきに東亞大會に派遣する全滿から網羅した候補選手四十名を決定したが來る五日新京電業球場に於て全滿選拔試合を擧行、右候補選手を紅白に分けゲームを行ひその結果成績優秀者を選拔、晴れの正選手廿名を推薦することとなつた

崇嚴關東神宮
きのふ立柱上棟式

昭和十三年以來旅順の地に御造營中の官幣大社關東神宮は關東神宮造營事務局の愼重な計畫と一般州民の赤誠こもる奉仕により社殿土木工事及び御用材の製材加工工事も御本殿廻りは殆ど終了を告げたので、四日午前九時四十分から盛大な立柱上棟祭を執行したこの日風光秀でた日露戰蹟旅順新市街の南面傾斜の境内には二登子山、磨盤山、老棗山から吹きおろす神風蕭々と鳴り黒白および紅白の幔幕を張りめぐらした式場は塵一つ止めぬまでに掃き淨められ、神域の崇嚴さは參列者の胸を打つ、やがて協和服正裝の滿洲國側代表張國務總理、韓經濟部大臣が入場、續いて祭主梅津駐滿全權大使、大津關東局總長、三浦關東州廳長官、畑大使館付武官等を從へて入場所定の位置に着席、午前九時五十五分第二鼓を合圖に齋主水野大連神社神職、副齋主河野沙河口神社神職以下齋人七名、純白の齋服を着用、綏冠の齋人伶人三十餘名を從へて入場、午前十時まで祓主梶野鞍山神社神職祓詞を讀み大麻鹽湯に建築中の御本殿及び參列者を祓ひ淨め、つゞいて奏樂警蹕裡に水野齋主降神を奏し、終つて三管太鼓の奏樂と共に神饌を供し、終つて水野齋主再び起つて正面に參進し、恭々しく祝詞を奏上、祈願、立柱の神儀に綏冠姿の小園技師以下卅餘名の奉仕關係者のエホーエホーの掛聲も勇ましく立柱式を執り行ひ、終つて梅津大使以下參列者祝綱をしつかりと握りエホーエホーと掛聲高らかに力強く綱引の式を行ひ、鳴絃の式あつて上棟式を終了、終つて祭主梅津大使玉串を奉奠拜禮し、ついで河野副齋主以下奏樂裡に水野齋主等嚴肅に昇神の儀を行ひ零時二十分全滿一の關東神宮立柱上棟式は目出度く終了、次いで同境内の正面で直會を行つた

きのふ空の豪華饗宴

〔寫眞說明〕〔上〕敵機の地上掃射に友軍の對空射擊〔下〕敵機來る、高射砲隊にさつと漲る緊張

爆音下の國都護れ
銀翼光る攻防戰
手に汗握る大觀衆

斷乎と護れ國都の空！國都の空にはじめて繰り展げる市民待望の滿洲空務協會主催新京防衛展の豪華プラン「防空ページェント」は四日午後三時及び同八時半の晝夜二回に亙り大同廣場に於て別項の想定によつて空の護りの精鋭國軍片岡部隊並に航空部隊參加の下に華々しく展開、近代武器の偉力を遺憾なく發揮、地と空に攻防の秘術を盡す實戰さながらの壯烈なる立體戰を描いて觀衆に多大の感銘を與へると共に防空への關心を一段と昂め意義深く終了した

この日國都の空にはチラホラ白雪さへ見舞ふ時ならぬ寒波が襲つたが、鶴首した催しに觀衆の群れは正午ごろから大同廣場目指し續々と詰めかけ周圍は見る間に黒山の人垣を築き中銀、電電、首都警察、市公署の屋上にもそれ〴〵市内日滿中等學校生徒が鈴なりとなる于治安部大臣は松井最高顧問以下幕僚を從へ來場、一方高射砲○門を据ゑる地上部隊の精鋭は敏捷な操作に午後二時半戰鬪準備を完了し「いざ敵機御參なれ」とぐつと空を睨む

この間片岡部隊長はマイクを通じて約三十分に亙り想定その他について懇切に說明、戰機愈よ熟する折柄定刻午後三時斷雲を衝いて市の西南孟家屯方面より二點の黒點が現れた、敵機だ、高射砲陣の砲門は敵機に集中、小銃部隊またそれ〴〵部署につく、高度二千！角度○○度！爆音高く襲ひかゝる敵機に砲門は一齊火を噴き攻防の火蓋を切つた殷々たる砲聲大地が搖れる澄澈な空氣が烈々と鳴る

高く低く敵機の執拗な攻擊だ、轟然たる音響と共に直徑百二十米の廣さに猛烈に炸烈した、地上を護れ！折柄電々側の一角から發煙筒の煙りが濛々とたちあがつた、白煙はまたゝく間に五階建電々社屋を、さらに廣く流れて首警、市公署を包んですつぽり影を沒した

高射砲、機關銃、小銃息つくまも射擊果敢な地上部隊の反擊だ、突如敵機の投下した燒夷彈は市公署の前庭に炸烈した、續いてまた一彈、市公署東方廣場に投下した、國都にはじめて姿を現した恐るべき黄燐燒夷彈

地に空に渦巻く硝煙、攻防の秘術を盡す壯烈なる立體戰繪巻の展開に數萬の觀衆は我を忘れ唖然と固唾をのみ知らず知らず強く握りしめてゐた掌はいつしかじつとりと汗ばんでゐる、約三十分に亙つて執拗な攻擊を繰り返した敵機も我が地上部隊の勇敢な反擊に擊退され

遂に西北方の空に機影を沒し白熱的戰鬪を終了、續いて空の荒鷲二機による高等飛行が行はれ宙返り、橫轉、逆轉等高等飛行の妙技を展開、觀衆に力強い感銘を與へた後七機よりなる編隊飛行をもつて同四時晝間のページェントを終つた

闇の熱戰
夜の部も賑ふ

夜間の防空ページェントは同所にて午後八時四十分から開始したが、これに先立ち寒さを押してつめかけ周圍に人山を築く觀衆に對し片岡部隊長は再びマイクを通じ想定並に夜間空中戰鬪について懇切に說明、終つて定刻攻防の火蓋を切る敵機の襲來に備へて地上から放射する探照燈の光は薄明の空に強く高く放つて警戒、暫し鬼氣迫る沈默が續く折柄光芒の網に二機編隊の敵機が白く浮び上つた「獲物御參なれ」と地上部隊の砲門は一齊に開いた砲聲は夜のしゞまを破つて殷々と響き約三十分に亙る彼我攻防の凄烈な空陸立體戰を展開、完全に觀衆を魅了同八時半大ページェントの幕を閉ぢた

演習想定

一、滿洲國と某國との國境紛爭惡化し五月一日遂に外交交渉を斷念せり
二、優勢なる某國空軍は既に某三地點に集結を完了せるものの如く目下尙續々大兵團を極東に輸送中なり
三、交渉斷絕前後より某國空軍は既に數次に亙り國境を越え牡丹江、佳木斯、海拉爾の爆擊に來襲し、多少の損害を與へたるも日滿防空軍の爲め其の都度擊墜擊退せられたり
四、四月二十八日全滿に防衛令の發せらるると共に新京片岡部隊は直ちに豫定の如く陣地に進入し、國都の防空に任じつゝあり五月二日夜某國爆擊機三機國都上空に飛來せるも其の二機は各々高射砲並に防空飛行隊のため擊墜せられたり

白頭山の神秘に
揮ふ學徒のメス
大陸科學院の調査

前人未踏の白頭山下白色地帶の謎を解くべく今夏を期して現地通化省撫松縣公署及び間島省公署、安圖、延吉、和龍各縣公署をはじめ關係各機關二千餘名より成る一大調査隊が白頭の神秘境を縱横に究明するといふ企ては今や世界の注視を浴びて着々準備中であるが、大陸科學院及び同地質調査所では約十名からなる學徒部隊を編成これに參加し地質、地形、測量、生物、化學の各方面から學術的な調査研究の手をさしのべ徹底的に科學のメスを揮ふことゝなつた、地質調査所からは淺野副研究官（地質）草光副研究官、和田研究士（測量）及び助手一名、科學院から無機及び植物研究室からそれ〴〵研究官を派遣する豫定であるが、白き處女地へ加へられる科學のメスの成果は大いに期待されてゐる

拐帶犯捕まる

忠南太田府東町生れ吉林市福興里滿鮮旅館帳場金鐘學（二二）は主金を拐帶して四日午前十一時二十四分新京驛へ降車の際警護隊新京驛詰所員に取押へられた、同人は二日夜主人の留守を奇貨とし帳場金庫中より七十圓を窃取、高飛びを企てたもので、吉林警護隊よりの手配で悪運盡き逮捕されたものである

血書の甲種嘆願
大陸雄飛の壯丁にこの意氣見よ

四日朝首警兵事股へ吉林省樺甸城内水力電氣建設局辨事處川越光吉方石井正三君から

陛下の赤子として身を兵籍に委すは日本男子の本懷之に過ぎたるは無く國家の干城として重責を思ひ終始忠誠をもつて義勇奉公の御聖旨に沿ひ奉らんことを誓ひ奉り是非とも甲種合格の無上の光榮を賜はらんことを御願ひ申上げます、心からのこの御願ひ御情けあらば檢査官殿どうぞ合格の榮を擔はして下さい

と熱誠を綴つた血書の嘆願書が屆けられ大陸飛躍を目指す若人の胸にも祖國思ふ血潮が湧きたつを物語る軍國美談として係官を感激させた、手紙の主正三君は宮崎縣南那珂郡福島大字福島石井耕四郎さんの四男で去る三月八日興亞の意氣に燃えて大陸に骨を埋めるべく兩親姉妹と水盃の別れして渡滿、職を開拓總局に求めて近く採用されることゝなり前記川越の義兄宅に身をよせてゐるものだが、今年が名譽の適齢期であることに氣づき手續きを完全に濟ませてゐなかつたので汚名をきては申譯ないと人指ゆびを切りしたゝる血潮で半紙一杯に嘆願書をしたゝめ心あせるまゝに同兵事股に住所を急報したものと判明これぞ眞の大和男の子と同股でも早速所定の手續をとることゝなつた

五ツ、照國の躍進
九日より夏場所始る

【東京發國通】大相撲夏場所は來る八日觸太鼓、九日初日蓋明、向ふ十五日間兩國々技館において擧行されるが、それに先立ち協會では四日朝左の如く新番附を發表した

	（東）	（西）
横綱	双葉山	男女川
大關	羽黒山	前田山
關脇	名寄岩	安藝海
張出關脇	照國	五ッ島
小結	玉ノ海	綾昇
前頭	大潮	笠置山
	磐石	出羽湊
	富士嶽	肥州山
	鶴ケ嶺	龍王山
	鯱ノ里	櫻錦
	旭川	大邱山
	桂川	富士里
	楯甲	大和錦
	金湊	鹿島洋
	大浪	四海波
	松浦潟	綾若
	青葉山	神東山

十兩（張出し）
（東）佐賀花 巴潟 二瀬川 九賀錦 清美川 佐渡島 若浪 九州山 錦谷 陸奥里 備州山 大和岩 源氏山 双見山 國光 立田野 小羅丸 番神山 若潮 加古川 八方山 照錦 豊島
（西）兩國 相模川 十三錦 駒ノ里 松ノ里 武ノ里 出羽花 小松山 一渡 小島川 增位山 三船浪 若瀬川 藤ノ川 山陽山 綠松 小戸岩 白鷺 高津山 足羽山 布引 八幡錦

開拓地の實情
紙芝居物語に
武田雪夫氏現地へ

街の先生として子供達から親しまれてゐるお馴染の日本教育紙芝居協會のをぢさん達はもつと滿洲の實情に即した認識を吹込み日本の子供心に大陸への關心を植付けようと同協會主事で有名な童話作家武田雪夫氏が開拓地兒童の慰問と慰安を兼ね滿洲的色彩を盛つた童話資材を蒐集すべく去る二日新京に到着、滿拓と連絡中であつたが、四日新京發約廿日間の日程で虎林沿線、圖佳沿線、拉濱沿線その他北滿各地の開拓地巡歷の旅に上つた、なほ内地歸還のうへは滿洲開拓地の實情を得意の童話物語に織込んで紙芝居化し日本の子供を喜ばせようと意氣込んでゐる

開けて口惜し
純綿の毛布包

四日午前十時三十分頃警護隊越智、于兩刑事は新京驛三等待合室を密行中大毛布包を持つ二人連滿人を取調べると長春縣小双城堡黃花城子村農業懷鄕（三六）同荷祺村三家子屯張玉清（三六）で大毛布包は純綿布、綿糸（價格約千五百圓）なので目下仕入先を追及してゐる、兩名は農業の傍ら利潤の多い闇取引に目をつけ共同出資で統制品を沿線各地から不當に買占めては部落民へ法外な高値で賣捌いてゐたものである

文化進展目指し
基礎を先づやる
深井民生部文化科長の抱負

奉天省地方科長から民生部厚生司文化科長に榮轉した深井俊彦氏は四日事務連絡のため來京、民生部で打合せのち殘務整理の都合上同日歸奉し、十日頃正式赴任をみることになつたが、聖戰下の民生振興の中核となるべき初代文化科の科長としての抱負を語る【寫眞は深井科長】

かうした時局下にあつて文化方面の進展を圖るのは種々困難な障害もあらうがまたそれだけに重要な事だから各方面の協力支援を仰ぎ、努力したいと考へてゐる、昭和四年東大政治科を出てすぐ滿鐵に入り滿洲には建國前からお馴染みだが、文化方面にはまだこれといふ關係もない、幸ひ藤山一雄さんや大塚新京音樂院長等は新京行政科長時代の顏見知りであり、武藤弘報處長とは高校時代の同期生なので心強い、讀書とスポンヂ野球が好きですが、まあ基礎をかため根本からやつて行き度いと存じます

寄附

神吉民生部次長は四日母堂の忌明に當り金二百圓を恤兵院基金に滿赤へ、また金一封を事業基金に國婦首都本部へ寄附した

▼羽衣町江濱賢吉氏は四日封夫人忌明に當り同樣金一封を國婦首都本部へ寄附した

若き科學戰士
木幡氏の像除幕
十日馬疫研究所で

若き科學の戰士滿洲國馬疫研究所研究士木幡春夫氏逝きて一年、思へば同氏が恐るべき鼻疽の感染する處となり四月二十三日午後十時春に背き二十七歲を一期として惜しくも黄泉の客となつてから再びの春は來た若くして逝いた小幡氏の自分に懸けられた研究に命を捧げたこの犧牲に當時の金子總務科長を始め所員は勿論心ある市民をして永遠に記念するために、かねてその銅像を製作中であつたが、この程漸くこれが出來上つたので來る十日午前十一時から馬疫研究所に於て木幡氏在りし日の面影をその儘に刻まれた銅像の除幕式を擧行すると共に諸靈の慰靈祭をも執行することとなつた

神道聯合總會
愈よ近く結成

宗教を通じての大衆教化の重大性が叫ばれ從來不統一を極めてゐた宗教團體のうち道教、佛教兩總會並びに回教協會が結成され健全な發達によつて建國精神の普及に貢獻してゐる折柄、在滿神道（天理、金光、神習、扶桑、神理、大社、黒住、禊、神道修成、大成、神道御嶽、實行）十三派は協和會の斡旋により滿洲神教聯合會の結成を急いでゐたが今回各派の意見が一致したので目下内地神道各派本部に全滿神道の團結の必要性強調のため赴日中の全滿神道代表者十三名の歸滿を俟つて愈よ來る廿五日頃滿洲神道聯合總會を結成、日滿一德一心の大業に神道を通じて建國精神の普及教化に努めることゝなつた

なほ第一回總會は六月十日午前十時から天理教滿洲傳道廳において開催の豫定

室町校運動會

室町小學校では十八日第三十二回學校創立記念日を迎へ同校々庭に於て小運動會を開催する

木村庄之助襲名

【東京發國通】大日本相撲協會行司式守伊之助氏は過般死去した行司松翁木村庄之助の後を受け四日廿一代目木村庄之助を襲名した

東亞大會選拔野球組合

東亞大會派遣の晴れの野球競技大會は愈よ五、六兩日奉天滿鐵球場に於て新京電電、新京滿洲國、奉天滿俱、昭和製鋼の四チーム間に行はれるが組合せは抽籤の結果左の如く決定した

△一回戰 新京電々對奉天滿俱（五日午後一時）昭和製鋼對新京滿洲國（五日午後四時）
△決勝 六日午後四時半

慶法一回戰

【東京發國通】六大學野球リーグ慶應對法政一回戰は四日午後零時五十五分から神宮球場に於て角田（球）西村、天知、山崎（壘）四氏審判の下に法政先攻で開始五Ａ對三で慶應先勝した、閉戰三時十分

法 002000100 3
慶 23000000A 5

立東ドロンゲーム

【東京發國通】六大學野球立東一回戰は午後三時四十分から慶法一回戰に引續いて行はれたが三回裏に至り降雨のため中止一對一のまゝドロンゲームになつた

七分搗

『岡益』なんといふと何か斯う昔の商賣往來にない、商賣の親分みたいに聞えるが、これが協和會中央本部弘報科長岡田益吉氏の愛稱で、うつかりすると本人の眼の前でさう呼びかけるかも知れないほど親しみのあるものだ

×

弘報處參事官から現職を買つて出たくらゐ仕事に自信があり、縱横の手腕を揮つてるが、どこか親分らしい抱擁力がさうさせるんだらうが獨身黨がワンサとタカる休日などは誰の住居だかわからぬやうな賑かさ

×

たまにはうるさいこともあるんで『俺はこれから出かけるんだよ』と暗に擊退しようとしても『あゝさう、構ひませんよ、留守を預つてあげます』と却つてよろこんでる、尤も現在の新京ぢや金なしで一日過せるところはどこにも無いんだから、斯うなるんだ、こりや社會問題だよ、何とかせんけりやと福祉施設をあれかこれかと首をひねつてゐる

世紀の英雄（36）

（諸般の事情上演）　香　伸二　夏目　畔　畫

レビュ皇軍行進（十八）

自分達に警戒を與へるやうなそのゆつくりした跫音に美惠子と牧は手を離して立上つた。

薄暗い長椅子から立上つた二人に、相手は驚いたらしく立止つて此方を凝視してゐるのだ。凝視してゐる中に、どう言ふ場合に來合せたのか解つたらしいのだが今更引返す事も出來ないとみえ二人の方に進んで來た。

『外、綺麗ね。あたしもこで暫く休んで行かうかしら』

さう言つて近づいて來たのは一群からのがれてきた大和智津子であつた。

『下に居るとムッとして頭がいたくなるわ』

何のこだわりもなく二人に話しかける智津子の態度は一寸も二人の事に感づいてゐないやうな素振、無技巧に見える完璧な技巧にすつかり二人は封じこめられてしまつた。これが近代女性の教養とでも言ふのであらうか。

然し牧は智津子の顔を何故か正視する事が全く出來なかつた。

どうしてかうした所を、よりもよつて智津子に發見されてしまつたのだらう、と思ふと情ないやうな氣持だつた。これは、牧利英が心の中で大和智津子を女神のやうに敬つてゐる所から端を發してゐるのである。

今迄あれ程可愛らしく魅力に富んでゐた美惠子が智津子の前には子守女程にも感ぜられないのだ。我乍らあきれる程の氣持ちの變化が淺間しくさへ思へた。然しそれでもどうにもならないのだ。こゝに働いてゐるものゝ、誰も彼もが、大和智津子に大なり小なり好意を寄せてゐるが、それが牧の場合には、尊敬と好意の度が甚だしいのであらう、智津子はきはめて親しい言ひ方で美惠子に言つた。

『書割りみたいでせう。あのネオンでも、あのビルディングでも』

『本當ですわねえ、あんな書割りで、月光のやうな照明で踊つてみたいとお思ひになりません？』

『ええ、踊つてみたいわ』

平氣で話してゐるものゝ夢を破られた腹立たしさと何パーセントかの恥辱が美惠子の火花のやうな瞳にはつきり映つて居た。美惠子にとつては智津子はたゞの女だ。

その時だつた、かすかに下のボックスでやつてゐる太鼓の太い響が此處迄はせ登つて來た。

『あら、あのドラム、十四景目のぢやない。乾度さうよ。あたしその前に着換へしなくては…ぢや、あたし失禮します』

さう言つて二人に一寸微笑んでみせて走り去つて行つた。

『どうして、此處へ來たんでせう』

見送つた儘言ふ美惠子の言葉に合槌を打つ氣力さへ牧にはなかつた。

『誰かと話さうと思つて場所を調べに來たのかもしれないわ』

さう言つて苦しさうにゆがんでゐる牧の横顔をみた。

『君、下へ行かう』

『まだ時間あるのよ。もう少し居ませうよ』

かうした男の心理の奥底といふものは、たうてい女には、まして美惠子のやうな經驗のとぼしい者にのぞけるわけは無い。

ところが牧は、大和智津子が行つてしばらくすると逆にほッとしたものを感じ今は、また、たまらなく美惠子が愛しくなつて來たのである。

ぐるり/\と變つて頼りない事、おびたゞしくはあるが、女にとつてみれば、それを見守つてじつとかばつてやる心になる種類の男なのであらう。

二人は何分か動悸さへ遠慮して靜寂の中にひたつて居た。美惠子はそのまゝ眠つてしまひたいやうに和らかく鼻で息をしてゐる。

牧もやうやく平和を得られた表情を示してそれに對してゐるのであつた。

列車發着表

○大連方面行

行先	時刻
大連行	前二時二十分
奉天行	六時廿五分
釜山行	八時五分
奉天行	八時卅五分
大連行	九時三十分
營口行	十時三十分
四平街行	十一時三十分
奉天行	後一時五分
大連行	一時四十分
大連行	二時三十分
大連行	三時廿五分
四平街行	四時五十分
釜山行	六時五十分
四平街行	七時四十分
大連行	九時四十分
大連行	十一時十三分
奉天行	十一時三十分

○哈爾濱方面行

行先	時刻
哈爾濱行	前三時四十二分
德惠行	五時十五分
哈爾濱行	六時三十分
哈爾濱行	八時十分
哈爾濱行	九時
哈爾濱行	後十二時五十二分
哈爾濱行	三時十五分
哈爾濱行	五時三十五分
德惠行	七時十分
哈爾濱行	十時卅五分
牡丹江行	十一時四十五分

○圖們方面行

行先	時刻
吉林行	前七時五分
羅津行	八時卅五分
圖們行	九時四十五分
吉林行	後一時
牡丹江行	三時二十分
吉林行	七時廿五分
清津行	十時五分

○白城子方面行

行先	時刻
白城子行	前八時廿五分
白城子行	十時五十五分
前郭旗行	後五時三十分

○大連方面より

發驛	時刻
大連發	前三時卅二分
大連發	六時十八分
奉天發	七時四十五分
大連發	八時
四平街發	八時四十六分
四平街發	九時四十分
四平街發	十時卅二分
釜山發	十一時四十二分
奉天發	後十二時三十分
大連發	三時
大連發	四時二十分
大連發	五時二十分
營口發	六時四十八分
大連發	八時二十分
奉天發	九時廿五分
釜山發	九時四十五分
奉天發	十一時三十分

○哈爾濱方面より

發驛	時刻
德惠發	前零時三十分
哈爾濱發	二時二十分
牡丹江發	六時五十四分
哈爾濱發	七時五十四分
德惠發	十一時三十分
哈爾濱發	後十二時五十分
哈爾濱發	一時三十分
哈爾濱發	三時十分
哈爾濱發	六時四十分
哈爾濱發	九時三十分
哈爾濱發	十一時三十分

○圖們方面より

發驛	時刻
清津發	前七時五十二分
吉林發	十一時廿四分
牡丹江發	後二時十分
吉林發	五時廿一分
圖們發	八時四十分
羅津發	九時三十分
吉林發	十一時十五分

○白城子方面より

發驛	時刻
前郭旗發	十二時一分
白城子發	後六時卅二分
白城子發	九時五分